

銚田市国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画

平成30年3月
銚田市

第1章	計画策定にあたって	
	1. 計画策定の趣旨	3
	2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	3
	3. 計画期間	4
第2章	現状と課題把握	
	1. 保険者の特性把握	5
	(1) 基本情報	5
	(2) 医療費等の状況	8
	(3) 介護保険の状況	9
	(4) 主たる死因の状況	13
	(5) 死亡数及び標準化死亡比	14
	2. 医療情報分析結果	16
	(1) 基礎統計	16
	(2) 高額レセプトの件数及び医療費	18
	① 高額レセプトの件数及び割合	18
	② 高額レセプト発生患者の疾病傾向	20
	(3) 疾病別医療費	24
	① 大分類による疾病別医療費統計	24
	② 中分類による疾病別医療費統計	28
	3. 生活習慣病に係る医療費	38
第3章	特定健康診査の実施状況	
	1. 特定健康診査の受診率	41
	2. 特定健康診査に係る主な取り組み	44
	3. 特定健康診査結果の分析	45
	(1) 有所見者割合	45
	(2) 質問別回答状況	48
	(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	51
	4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	52
第4章	特定保健指導の実施状況	
	1. 特定保健指導の実施率	53
	2. 特定保健指導に係る主な取り組み	58
	3. 特定保健指導の効果分析	59
	4. 特定保健指導対象者の分析	61
	(1) 保健指導レベル該当状況	61
	(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	64
	(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較	66
	5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	67
第5章	特定健康診査等実施計画	
	1. 目標	68
	2. 対象者数推計	68
	(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	68
	(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	69

	3. 実施方法	70
	(1) 特定健康診査の実施方法	70
	(2) 特定保健指導の実施方法	71
第6章 その他		
	1. 個人情報保護	73
	(1) 個人情報保護関係規定の遵守	73
	(2) データの管理	73
	2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知	73
	3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	73
	(1) 評価	73
	(2) 計画の見直し	73
	4. 事業運営上の留意事項	73
	(1) 各種検(健)診等との連携	73
	(2) 健康づくり事業との連携	73
年度別 特定健康診査結果分析		
	1. 有所見者割合	
	2. 質問別回答状況	
巻末資料		
	1. 用語解説集	
	2. 疾病分類表	

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

銚田市国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきた。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定する。

2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画」、「市町村健康増進計画」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図る必要がある。

3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定する(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から平成35年度とする。

■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
					

■ データ分析期間

- ・ 国保データベース(KDB)システムデータ
平成26年度～平成28年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
年度分析
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月診療分(12カ月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月診療分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ
単年分析
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)
年度分析
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月健診分(12カ月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本市の平成28年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は27.1%であり、県との比較で1.2倍、同規模との比較で1.1倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は21,171人で、市の人口に占める国民健康保険加入率は43.8%である。国民健康保険被保険者平均年齢は47.7歳である。

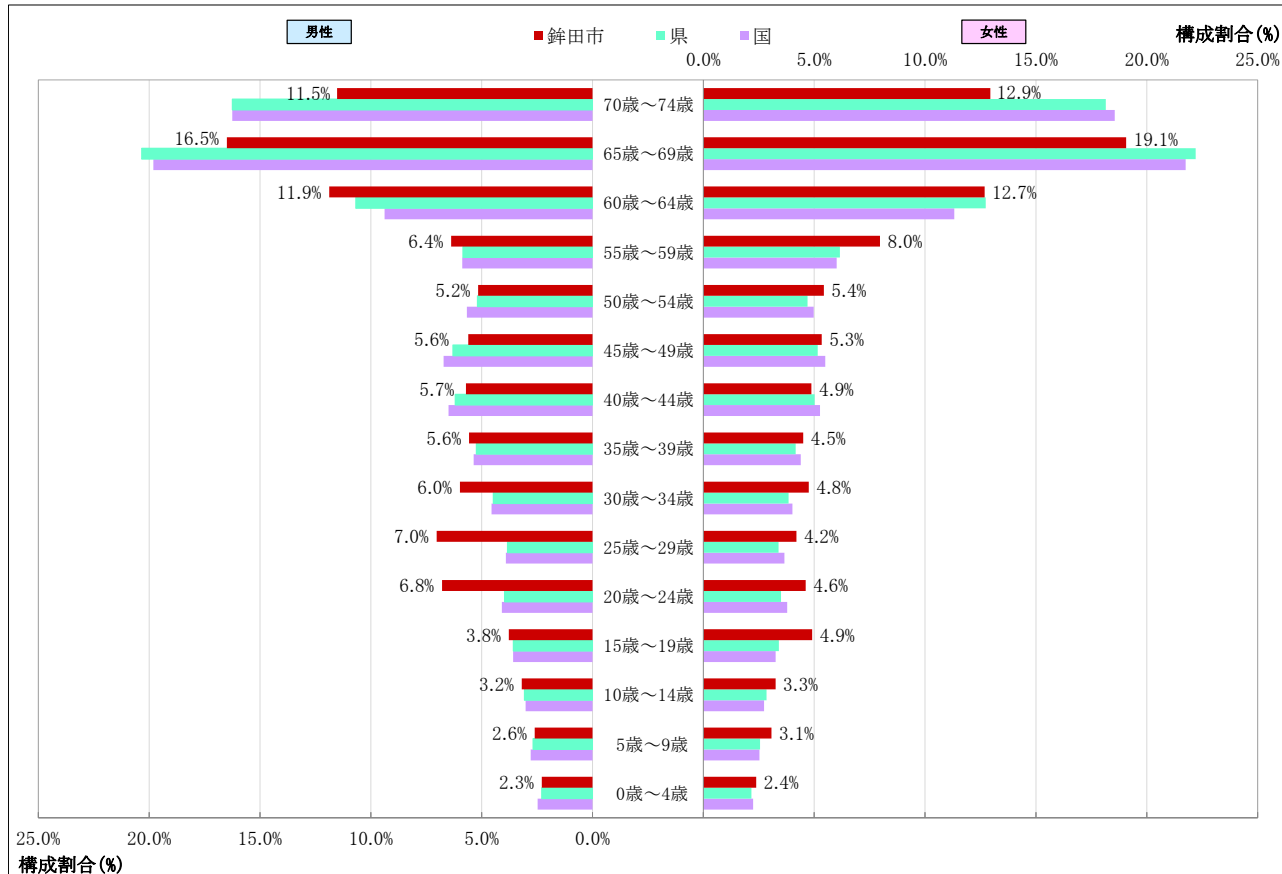
人口構成概要(平成28年度)

	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
銚田市	48,298	27.1%	21,171	43.8%	47.7	7.3%	13.7%
県	2,914,135	22.8%	799,191	27.4%	51.1	8.2%	9.8%
同規模	68,973	24.1%	16,980	24.7%	52.8	8.4%	10.1%
国	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

※「県」は茨城県を指す。以下すべての表において同様である。

出典: 国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成28年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

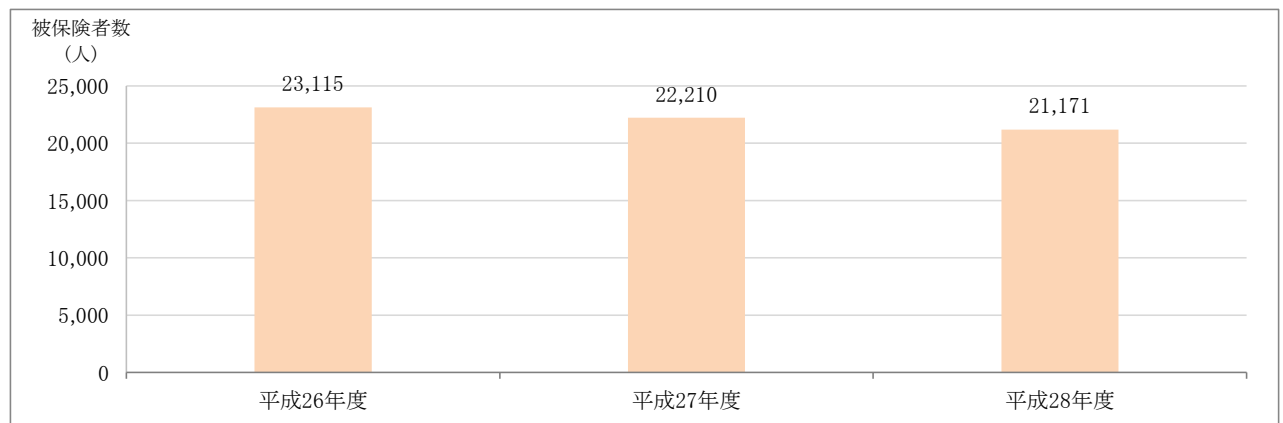
本市の平成26年度から平成28年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、国民健康保険被保険者数21,171人は平成26年度23,115人より1,944人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢47.7歳は平成26年度46.6歳より1.1歳上昇している。

年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
銚田市	平成26年度	48,298	27.1%	23,115	47.9%	46.6	7.3%	13.7%
	平成27年度	48,298	27.1%	22,210	46.0%	47.2	7.3%	13.7%
	平成28年度	48,298	27.1%	21,171	43.8%	47.7	7.3%	13.7%
県	平成26年度	2,914,135	22.8%	878,261	30.1%	49.8	8.2%	9.8%
	平成27年度	2,914,135	22.8%	845,824	29.0%	50.4	8.2%	9.8%
	平成28年度	2,914,135	22.8%	799,191	27.4%	51.1	8.2%	9.8%
同規模	平成26年度	68,299	24.2%	18,546	27.1%	51.7	8.3%	10.1%
	平成27年度	68,241	24.2%	17,773	26.1%	52.2	8.4%	10.1%
	平成28年度	68,973	24.1%	16,980	24.7%	52.8	8.4%	10.1%
国	平成26年度	124,852,975	23.2%	32,318,324	28.8%	50.3	8.6%	9.6%
	平成27年度	124,852,975	23.2%	33,767,446	28.2%	50.4	8.6%	9.6%
	平成28年度	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7	8.6%	9.6%

出典: 国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年度別 被保険者数



出典: 国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示す。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位:人

年齢階層	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	626	318	308	545	273	272	494	263	231
5歳～9歳	716	373	343	661	349	312	597	299	298
10歳～14歳	879	435	444	775	398	377	682	366	316
15歳～19歳	1,006	508	498	963	474	489	909	433	476
20歳～24歳	1,318	826	492	1,273	801	472	1,227	779	448
25歳～29歳	1,365	833	532	1,240	780	460	1,213	806	407
30歳～34歳	1,275	725	550	1,237	728	509	1,147	686	461
35歳～39歳	1,189	705	484	1,125	664	461	1,076	639	437
40歳～44歳	1,264	727	537	1,212	710	502	1,128	655	473
45歳～49歳	1,172	628	544	1,184	635	549	1,161	643	518
50歳～54歳	1,348	682	666	1,254	643	611	1,118	592	526
55歳～59歳	1,845	970	875	1,658	837	821	1,505	732	773
60歳～64歳	3,053	1,591	1,462	2,846	1,500	1,346	2,594	1,363	1,231
65歳～69歳	3,289	1,677	1,612	3,616	1,819	1,797	3,742	1,892	1,850
70歳～74歳	2,770	1,431	1,339	2,621	1,359	1,262	2,578	1,322	1,256
合計	23,115	12,429	10,686	22,210	11,970	10,240	21,171	11,470	9,701

出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本市の平成28年度における、医療基礎情報を以下に示す。千人当たりの病院数は、県・同規模・国を下回っており、受診率も県・同規模・国を上回っている。医療費は、外来の割合が県・同規模・国より高く、入院の割合は県・同規模・国を下回っている。

医療基礎情報(平成28年度)

医療項目	銚田市	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.1	0.2	0.3	0.3
診療所数	0.8	2.2	2.8	3.0
病床数	5.5	40.2	50.3	46.8
医師数	1.2	6.5	7.5	9.2
外来患者数	545.3	629.2	688.2	668.1
入院患者数	13.8	16.3	19.8	18.2
受診率	559.1	645.5	708.0	686.3
一件当たり医療費(円)	33,730	34,810	36,130	35,330
一般(円)	33,590	34,730	36,080	35,270
退職(円)	40,800	37,640	37,660	37,860
外来				
外来費用の割合	63.3%	62.2%	59.3%	60.1%
外来受診率	545.3	629.2	688.2	668.1
一件当たり医療費(円)	21,900	22,210	22,060	21,820
一人当たり医療費(円)	11,940	13,980	15,180	14,580
一日当たり医療費(円)	15,430	14,940	14,130	13,910
一件当たり受診回数	1.4	1.5	1.6	1.6
入院				
入院費用の割合	36.7%	37.8%	40.7%	39.9%
入院率	13.8	16.3	19.8	18.2
一件当たり医療費(円)	500,750	521,880	524,900	531,780
一人当たり医療費(円)	6,920	8,490	10,400	9,670
一日当たり医療費(円)	35,840	34,550	32,470	34,030
一件当たり在院日数	14.0	15.1	16.2	15.6

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(3) 介護保険の状況

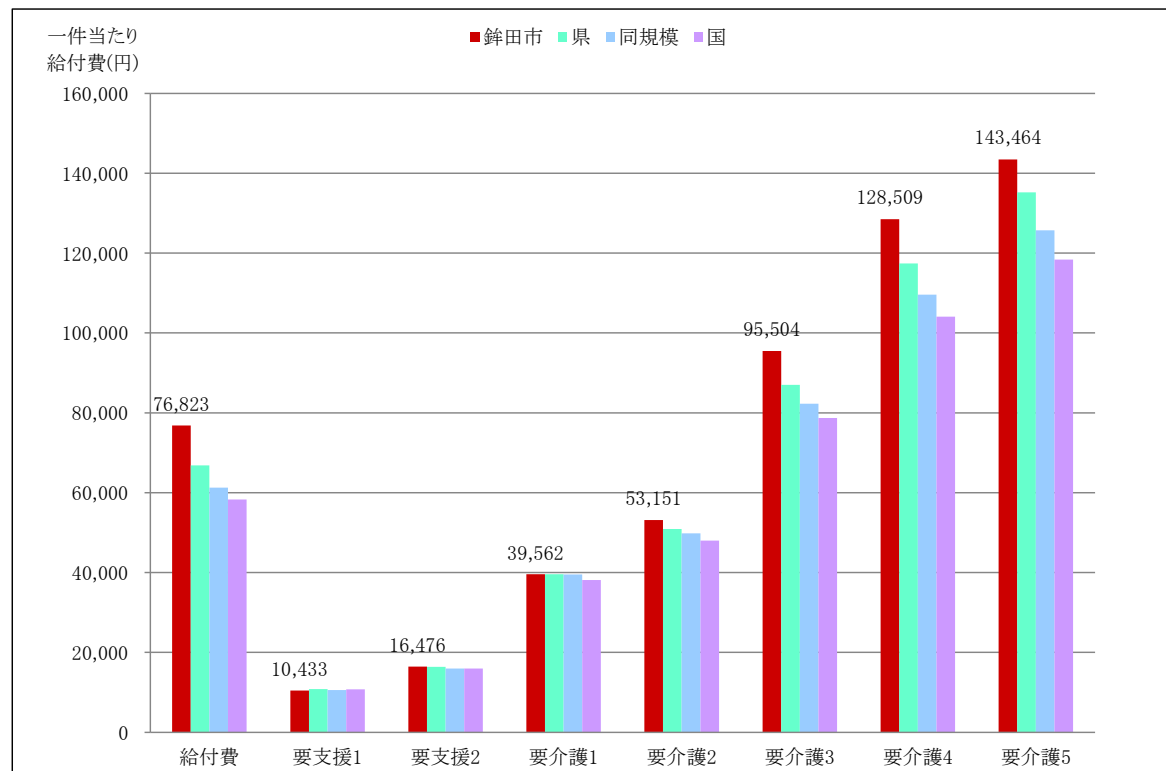
本市の平成28年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示す。本市の介護保険認定率は、同規模・国より低い、給付費は、全体では県・同規模・国より高い状況である。

認定率及び給付費等の状況(平成28年度)

区分	銚田市	県	同規模	国
認定率	18.7%	18.1%	20.2%	21.2%
認定者数(人)	2,512	125,310	913,855	6,037,083
第1号(65歳以上)	2,437	121,496	891,869	5,885,270
第2号(40～64歳)	75	3,814	21,986	151,813
一件当たり給付費(円)				
給付費	76,823	66,869	61,245	58,284
要支援1	10,433	10,844	10,581	10,735
要支援2	16,476	16,404	15,951	15,996
要介護1	39,562	39,596	39,503	38,163
要介護2	53,151	50,902	49,853	48,013
要介護3	95,504	86,980	82,314	78,693
要介護4	128,509	117,389	109,614	104,104
要介護5	143,464	135,198	125,728	118,361

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

一件当たり要介護度別給付費(平成28年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

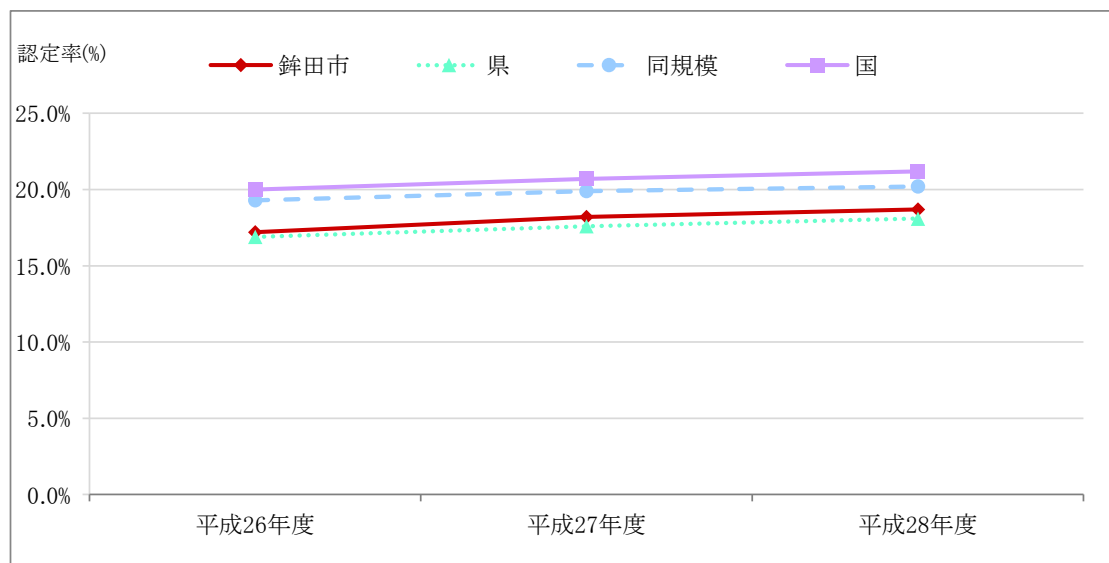
平成26年度から平成28年度における、認定率及び認定者数を年度別に示す。平成28年度認定率18.7%は平成26年度17.2%より1.5ポイント上昇しており、平成28年度の認定者数2,512人は平成26年度2,383人より129人増加している。

年度別 認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
			第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)	
銚田市	平成26年度	17.2%	2,383	2,316	67
	平成27年度	18.2%	2,485	2,410	75
	平成28年度	18.7%	2,512	2,437	75
県	平成26年度	16.9%	118,329	114,417	3,912
	平成27年度	17.6%	122,073	118,207	3,866
	平成28年度	18.1%	125,310	121,496	3,814
同規模	平成26年度	19.3%	883,689	860,333	23,356
	平成27年度	19.9%	908,391	885,519	22,872
	平成28年度	20.2%	913,855	891,869	21,986
国	平成26年度	20.0%	5,324,880	5,178,997	145,883
	平成27年度	20.7%	5,751,982	5,602,383	149,599
	平成28年度	21.2%	6,037,083	5,885,270	151,813

出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

年度別 認定率



出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

本市の平成28年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示す。疾病別の有病者数を合計すると7,035人となり、認定者は平均2.8疾病を有していることがわかる。

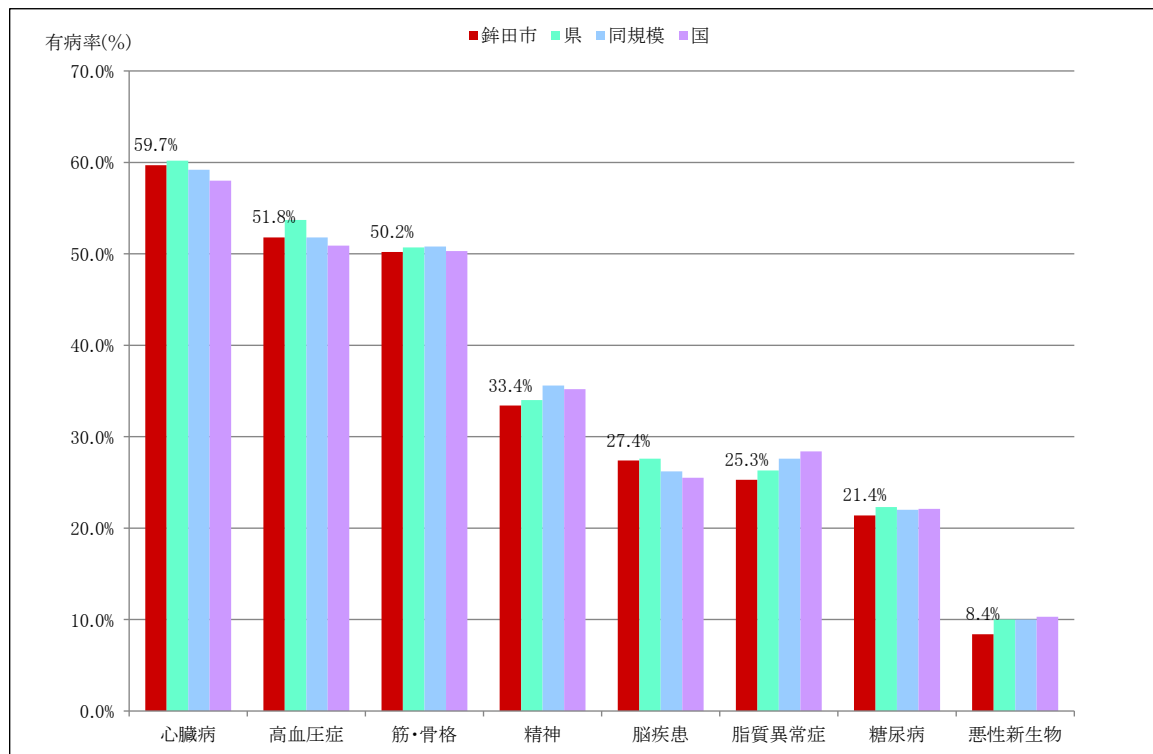
認定者の疾病別有病状況(平成28年度)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	鈴田市	順位	県	順位	同規模	順位	国	順位
認定者数(人)	2,512		125,310		913,855		6,037,083	
心臓病	実人数(人)	1,497	76,051	1	546,239	1	3,529,682	1
	有病率	59.7%	60.2%		59.2%		58.0%	
高血圧症	実人数(人)	1,308	67,924	2	479,210	2	3,101,200	2
	有病率	51.8%	53.7%		51.8%		50.9%	
筋・骨格	実人数(人)	1,278	64,311	3	469,492	3	3,067,196	3
	有病率	50.2%	50.7%		50.8%		50.3%	
精神	実人数(人)	845	43,508	4	331,335	4	2,154,214	4
	有病率	33.4%	34.0%		35.6%		35.2%	
脳疾患	実人数(人)	689	34,670	5	239,587	6	1,538,683	6
	有病率	27.4%	27.6%		26.2%		25.5%	
脂質異常症	実人数(人)	642	33,615	6	256,268	5	1,741,866	5
	有病率	25.3%	26.3%		27.6%		28.4%	
糖尿病	実人数(人)	550	28,379	7	203,882	7	1,350,152	7
	有病率	21.4%	22.3%		22.0%		22.1%	
悪性新生物	実人数(人)	226	12,783	8	93,015	8	631,950	8
	有病率	8.4%	10.0%		10.0%		10.3%	
合計	実人数(人)	7,035	361,241		2,619,028		17,114,943	
	有病数	2.8	2.9		2.9		2.8	

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成28年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本市の平成26年度から平成28年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示す。平成28年度の認定者が有している平均疾病数2.8疾病は平成26年度2.7疾病より増加している。

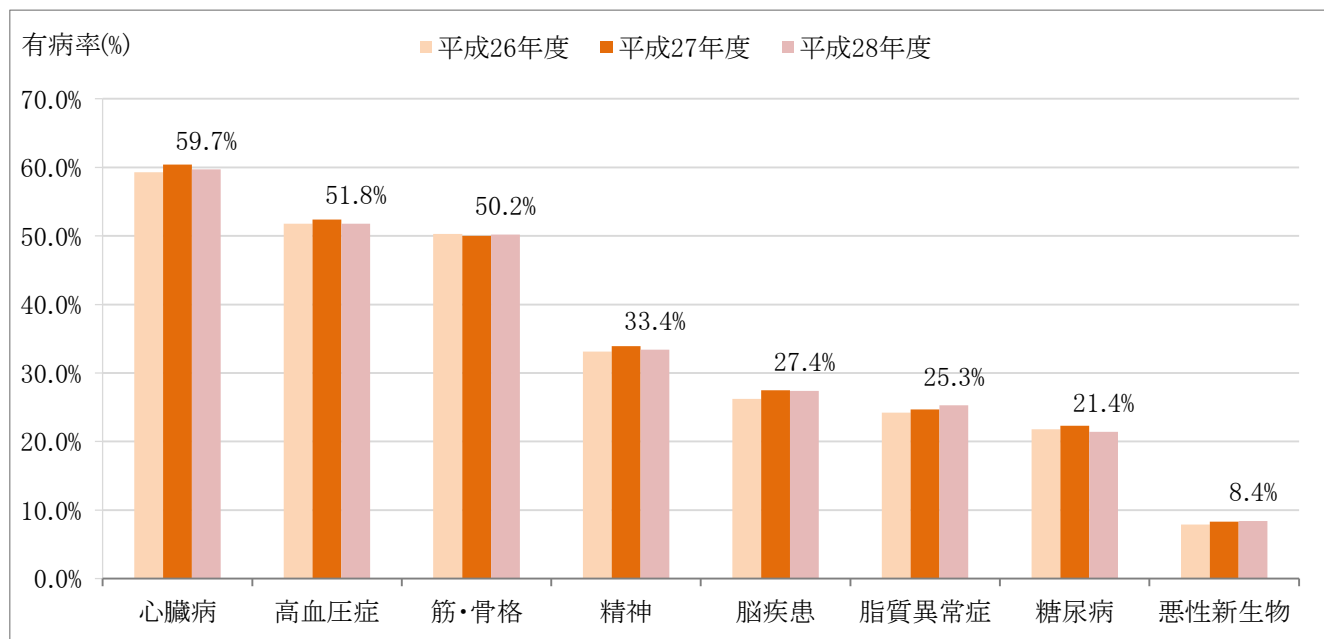
年度別 認定者の疾病別有病状況

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	銚田市						県			同規模			国			
	平成26年度	順位	平成27年度	順位	平成28年度	順位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
認定者数(人)	2,383		2,485		2,512		118,329	122,073	125,310	883,689	908,391	913,855	5,324,880	5,751,982	6,037,083	
心臓病	実人数(人)	1,408	1	1,493	1	1,497	1	71,637	74,328	76,051	491,660	534,422	546,239	2,914,608	3,261,576	3,529,682
	有病率(%)	59.3%		60.4%		59.7%		60.2%	60.4%	60.2%	54.3%	58.2%	59.2%	54.8%	56.7%	58.0%
高血圧症	実人数(人)	1,221	2	1,298	2	1,308	2	63,832	66,288	67,924	429,786	468,849	479,210	2,551,660	2,865,466	3,101,200
	有病率(%)	51.8%		52.4%		51.8%		53.5%	53.9%	53.7%	47.3%	50.9%	51.8%	47.9%	49.7%	50.9%
筋・骨格	実人数(人)	1,194	3	1,243	3	1,278	3	59,387	62,167	64,311	420,178	457,630	469,492	2,505,146	2,813,795	3,067,196
	有病率(%)	50.3%		50.0%		50.2%		49.9%	50.4%	50.7%	46.3%	49.8%	50.8%	47.1%	48.9%	50.3%
精神	実人数(人)	806	4	856	4	845	4	39,795	41,764	43,508	288,192	318,349	331,335	1,720,172	1,963,213	2,154,214
	有病率(%)	33.1%		33.9%		33.4%		33.4%	33.8%	34.0%	31.6%	34.4%	35.6%	32.2%	33.8%	35.2%
脳疾患	実人数(人)	630	5	698	5	689	5	33,934	34,505	34,670	223,901	239,223	239,587	1,324,669	1,455,985	1,538,683
	有病率(%)	26.2%		27.5%		27.4%		28.8%	28.3%	27.6%	25.0%	26.2%	26.2%	25.2%	25.4%	25.5%
脂質異常症	実人数(人)	568	6	614	6	642	6	30,322	31,857	33,615	224,805	249,089	256,268	1,386,541	1,586,963	1,741,866
	有病率(%)	24.2%		24.7%		25.3%		25.0%	25.8%	26.3%	24.5%	26.8%	27.6%	25.7%	27.3%	28.4%
糖尿病	実人数(人)	513	7	551	7	550	7	26,068	27,404	28,379	180,064	198,628	203,882	1,089,285	1,241,024	1,350,152
	有病率(%)	21.8%		22.3%		21.4%		21.9%	22.1%	22.3%	19.7%	21.5%	22.0%	20.3%	21.4%	22.1%
悪性新生物	実人数(人)	184	8	209	8	226	8	11,498	12,103	12,783	80,701	89,488	93,015	493,808	569,967	631,950
	有病率(%)	7.9%		8.3%		8.4%		9.5%	9.8%	10.0%	8.8%	9.7%	10.0%	9.2%	9.8%	10.3%
合計	実人数(人)	6,524		6,962		7,035		336,473	350,416	361,241	2,339,287	2,555,678	2,619,028	13,985,889	15,757,989	17,114,943
	有病数	2.7		2.8		2.8		2.8	2.9	2.9	2.6	2.8	2.9	2.6	2.7	2.8

出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

(4) 主たる死因の状況

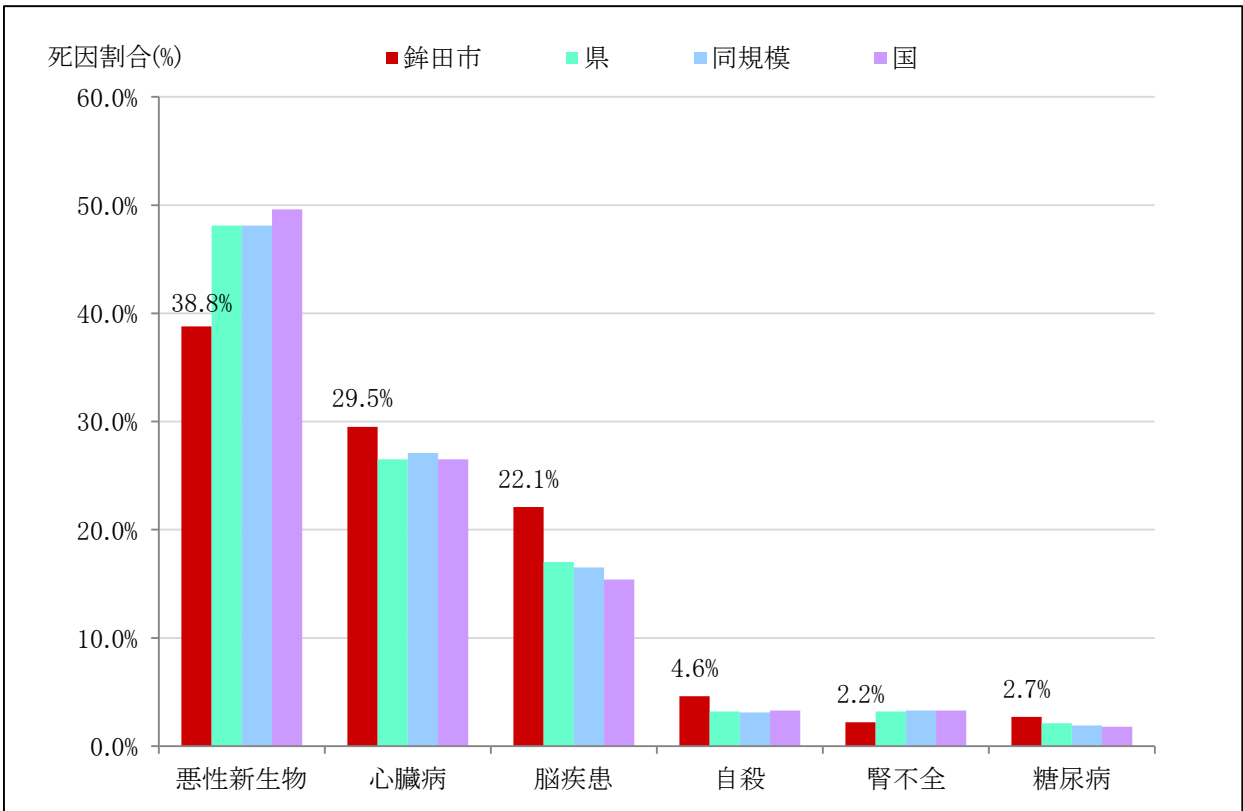
本市の平成28年度における、主たる死因の状況を以下に示す。心臓病、脳疾患、自殺が県・同規模・国より高い状況である。

主たる死因の状況(平成28年度)

疾病項目	銚田市		県	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	142	38.8%	48.1%	48.1%	49.6%
心臓病	108	29.5%	26.5%	27.1%	26.5%
脳疾患	81	22.1%	17.0%	16.5%	15.4%
自殺	17	4.6%	3.2%	3.1%	3.3%
腎不全	8	2.2%	3.2%	3.3%	3.3%
糖尿病	10	2.7%	2.1%	1.9%	1.8%
合計	366				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

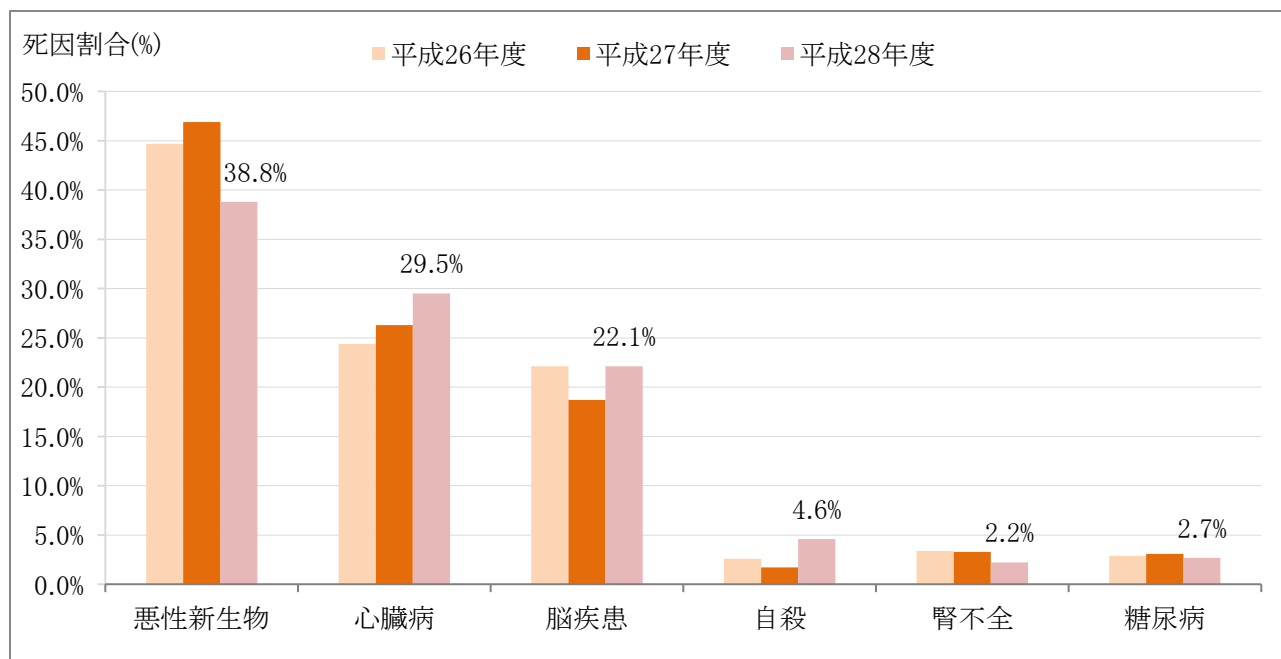
本市の平成26年度から平成28年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数142人は平成26年度172人より30人減少しており、心臓病を死因とする人数108人は平成26年度94人より14人増加している。また、脳疾患を死因とする人数81人は平成26年度85人より4人減少している。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	鈴田市						県			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度									
悪性新生物	172	198	142	44.7%	46.9%	38.8%	45.8%	46.8%	48.1%	46.7%	47.5%	48.1%	48.3%	49.0%	49.6%
心臓病	94	111	108	24.4%	26.3%	29.5%	27.4%	26.4%	26.5%	27.2%	27.1%	27.1%	26.6%	26.4%	26.5%
脳疾患	85	79	81	22.1%	18.7%	22.1%	17.8%	18.1%	17.0%	17.2%	16.7%	16.5%	16.3%	15.9%	15.4%
自殺	10	7	17	2.6%	1.7%	4.6%	3.4%	3.4%	3.2%	3.4%	3.4%	3.1%	3.5%	3.5%	3.3%
腎不全	13	14	8	3.4%	3.3%	2.2%	3.3%	3.1%	3.2%	3.5%	3.4%	3.3%	3.4%	3.4%	3.3%
糖尿病	11	13	10	2.9%	3.1%	2.7%	2.3%	2.1%	2.1%	2.0%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.8%
合計	385	422	366												

出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

(5) 死亡数及び標準化死亡比

2010年から2014年の本市の標準化死亡比を以下に示す。男女とも急性心筋梗塞と脳梗塞疾患の死亡率が高い。

男性の死亡数及び標準化死亡比（2010年～2014年）

	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	糖尿病	(高血圧性を除く)心疾患	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比※1	1.10	1.01	1.19	0.96	0.91	0.91	1.95	1.05	1.65	1.49	3.10	1.49	1.30	1.05
死亡数	1723	520	92	58	44	112	35	231	91	209	35	65	106	30
期待死亡数※2	1567.8	515.3	77.4	60.4	48.6	123.5	18.0	220.5	55.1	140.4	11.3	43.8	81.8	28.6
期待死亡数との差	155.2	4.7	14.6	-2.4	-4.6	-11.5	17.0	10.5	35.9	68.6	23.7	21.2	24.2	1.4
全国に比べて有意に高い※3	○						○		○	○	○	○	○	
全国に比べて有意に低い※4														

女性の死亡数及び標準化死亡比（2010年～2014年）

	全死因	悪性新生物	胃の悪性新生物	結腸及び直腸の悪性新生物	肝及び肝内胆管の悪性新生物	気管、気管支及び肺の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	糖尿病	(高血圧性を除く)心疾患	急性心筋梗塞	脳血管疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	腎不全
標準化死亡比※1	1.07	0.97	1.05	0.99	0.69	1.04	0.69	0.83	1.51	1.18	1.88	1.27	2.11	1.41	1.07	0.86
死亡数	1518	322	41	49	17	48	19	11	24	297	83	191	39	50	99	27
期待死亡数※2	1416.6	332.7	38.9	49.4	24.7	46.2	27.6	13.2	15.9	252.0	44.1	150.2	18.4	35.5	92.3	31.6
期待死亡数との差	101.4	-10.7	2.1	-0.4	-7.7	1.8	-8.6	-2.2	8.1	45.0	38.9	40.8	20.6	14.5	6.7	-4.6
全国に比べて有意に高い※3	○									○	○	○	○	○		
全国に比べて有意に低い※4							○									

出典：茨城県立健康プラザ「平成29年茨城県市町村別健康指標」

※1 標準化死亡比…標準とする集団（全国）に比べ、どのくらい高いかを示す比率。全国を1とし、その比が1より大きい場合は全国平均よりも死亡率が高く、1より小さい場合は全国平均よりも死亡率が低いことを意味する。

※2 期待死亡数…公衆衛生学上の専門用語で、全国と同じ死亡率なら何人死亡するはずか以下の計算式で求めたもの。

(期待死亡数) = (年齢階層別全国死亡率) × (年齢階層別市町村の人口) の総和

※3、4 有意に…統計学上、偶然ではない(何らかの原因が存在する)可能性が高いと推測されるという意味。

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、銚田市国民健康保険における、平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均21,401人、レセプト件数は平均19,183件、患者数は平均9,037人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均44,986円となった。

基礎統計

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	
A	被保険者数(人)	22,094	21,793	21,658	21,578	21,540	21,469	21,443	
B	レセプト件数(件)	入院外	12,042	11,808	12,012	11,890	11,622	11,593	11,827
		入院	305	295	315	295	313	307	321
		調剤	7,453	7,129	7,298	7,199	7,182	7,087	7,247
		合計	19,800	19,232	19,625	19,384	19,117	18,987	19,395
C	医療費(円) ※	413,992,210	399,501,770	421,621,470	409,074,690	413,782,820	409,986,720	416,362,810	
D	患者数(人) ※	9,323	9,122	9,176	9,106	8,979	8,915	9,158	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	18,738	18,332	19,467	18,958	19,210	19,097	19,417	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	20,909	20,773	21,484	21,104	21,645	21,593	21,468	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	44,405	43,795	45,948	44,924	46,083	45,988	45,464	
B/A	受診率(%)	89.6%	88.2%	90.6%	89.8%	88.8%	88.4%	90.4%	
D/A	有病率(%)	42.2%	41.9%	42.4%	42.2%	41.7%	41.5%	42.7%	

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	21,222	21,128	21,036	20,924	20,925	21,401		
B	レセプト件数(件)	入院外	11,663	11,936	11,610	11,336	11,297	11,720	140,636
		入院	282	281	271	296	285	297	3,566
		調剤	7,064	7,212	7,064	6,899	7,158	7,166	85,992
		合計	19,009	19,429	18,945	18,531	18,740	19,183	230,194
C	医療費(円) ※	387,269,400	407,410,390	388,054,580	392,959,680	418,692,140	406,559,057	4,878,708,680	
D	患者数(人) ※	8,970	9,168	8,942	8,861	8,729	9,037	108,449	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	18,248	19,283	18,447	18,780	20,009	18,997		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	20,373	20,969	20,483	21,206	22,342	21,194		
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	43,174	44,438	43,397	44,347	47,966	44,986		
B/A	受診率(%)	89.6%	92.0%	90.1%	88.6%	89.6%	89.6%		
D/A	有病率(%)	42.3%	43.4%	42.5%	42.3%	41.7%	42.2%		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

平成26年度から平成28年度における、入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし年度別に分析する。平成28年度を平成26年度と比較すると、一カ月平均の被保険者数21,401人は、平成26年度21,458人より57人減少しており、医療費48億7,871万円は平成26年度51億1,240万円より2億3,369万円減少している。また、一カ月平均の患者数9,037人は、平成26年度9,623人より586人減少している。

年度別 基礎統計

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
A	一カ月平均の被保険者数(人)	21,458	22,225	21,401	
B	レセプト件数(件)	入院外	148,467	146,899	140,636
		入院	3,809	3,808	3,566
		調剤	90,108	90,762	85,992
		合計	242,384	241,469	230,194
C	医療費(円) ※	5,112,398,080	5,231,228,500	4,878,708,680	
D	一カ月平均の患者数(人) ※	9,623	9,456	9,037	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	238,256	235,380	227,968	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	21,092	21,664	21,194	
D/A	有病率(%)	44.8%	42.5%	42.2%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

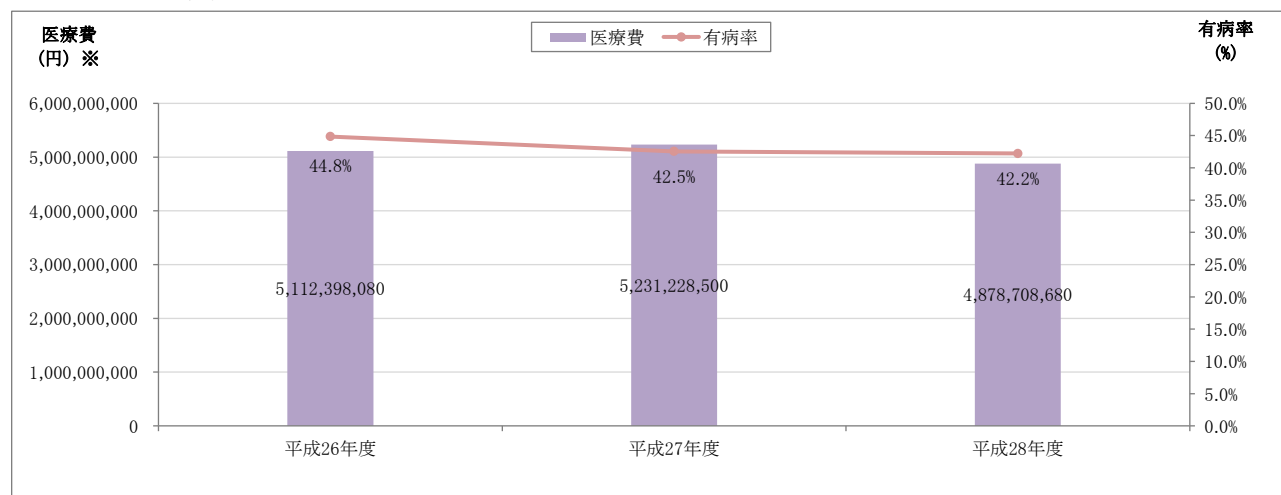
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※一カ月平均の患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計。そのため他統計とは一致しない。

年度別 医療費及び有病率



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

① 高額レセプトの件数及び割合

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは1,363件発生しており、レセプト件数全体の0.6%を占める。高額レセプトの医療費は13億9,955万円となり、医療費全体の28.7%を占める。

高額レセプトの件数及び医療費

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	レセプト件数(件)	19,800	19,232	19,625	19,384	19,117	18,987	19,395
B	高額レセプト件数(件)	110	115	120	117	125	120	119
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%
C	医療費(円) ※	413,992,210	399,501,770	421,621,470	409,074,690	413,782,820	409,986,720	416,362,810
D	高額レセプトの医療費(円) ※	112,380,080	113,749,610	125,292,090	118,620,880	118,164,350	120,960,500	122,463,720
E	その他レセプトの医療費(円) ※	301,612,130	285,752,160	296,329,380	290,453,810	295,618,470	289,026,220	293,899,090
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	27.1%	28.5%	29.7%	29.0%	28.6%	29.5%	29.4%

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	19,009	19,429	18,945	18,531	18,740	19,183	230,194
B	高額レセプト件数(件)	100	99	99	117	122	114	1,363
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%	0.6%	
C	医療費(円) ※	387,269,400	407,410,390	388,054,580	392,959,680	418,692,140	406,559,057	4,878,708,680
D	高額レセプトの医療費(円) ※	100,491,280	109,187,850	104,374,460	122,211,580	131,649,610	116,628,834	1,399,546,010
E	その他レセプトの医療費(円) ※	286,778,120	298,222,540	283,680,120	270,748,100	287,042,530	289,930,223	3,479,162,670
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	25.9%	26.8%	26.9%	31.1%	31.4%	28.7%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

平成26年度から平成28年度に発生している高額レセプトの集計結果を年度別に示す。平成28年度高額レセプト件数1,363件は平成26年度1,439件より76件減少しており、平成28年度高額レセプトの医療費13億9,955万円は平成26年度14億4,319万円より4,364万円減少している。

年度別 高額レセプトの件数及び医療費

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
A	レセプト件数(件)	242,384	241,469	230,194
B	高額レセプト件数(件)	1,439	1,527	1,363
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.6%	0.6%	0.6%
C	医療費(円) ※	5,112,398,080	5,231,228,500	4,878,708,680
D	高額レセプトの医療費(円) ※	1,443,191,180	1,531,435,450	1,399,546,010
E	その他レセプトの医療費(円) ※	3,669,206,900	3,699,793,050	3,479,162,670
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	28.2%	29.3%	28.7%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

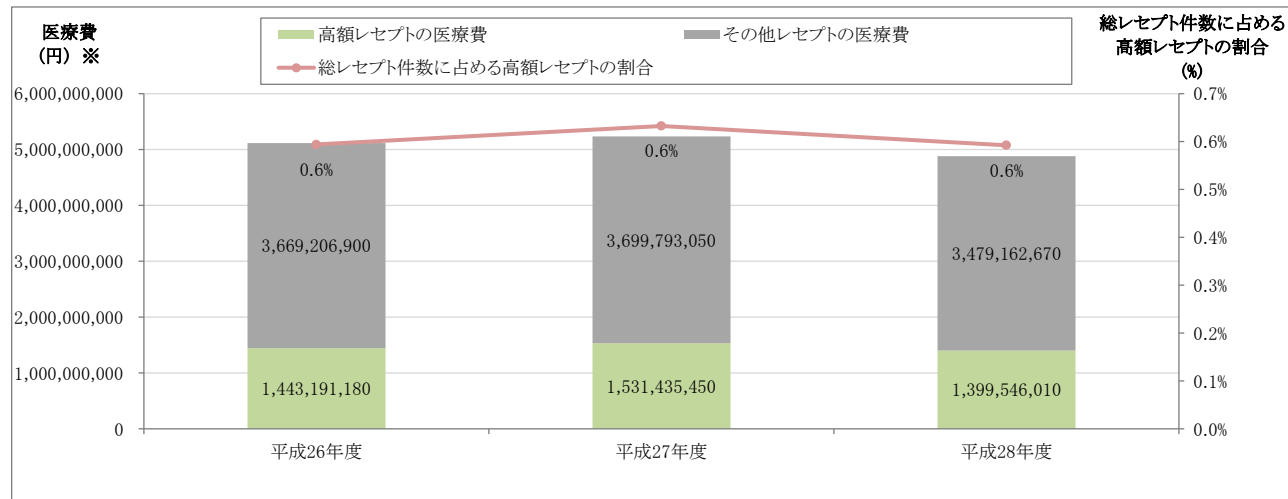
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

年度別 高額レセプトの医療費及び件数割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群」「アルツハイマー病」「白血病」等となった。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺, 四肢麻痺	4	25,258,750	632,770	25,891,520	6,472,880
2	0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	1	6,078,450	0	6,078,450	6,078,450
3	0209	白血病	慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病	3	7,214,490	10,969,920	18,184,410	6,061,470
4	0901	高血圧性疾患	高血圧性うっ血性心不全	1	5,167,100	523,330	5,690,430	5,690,430
5	0208	悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, バークットリンパ腫, ホジキンリンパ腫	11	35,274,470	26,802,070	62,076,540	5,643,322
6	0404	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	輸血後鉄過剰症	1	2,823,200	2,695,640	5,518,840	5,518,840
7	1402	腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 慢性腎臓病ステージG5D	20	25,818,480	80,085,740	105,904,220	5,295,211
8	0904	くも膜下出血	中大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血, くも膜下出血後遺症	2	9,210,480	50,290	9,260,770	4,630,385
9	0606	その他の神経系の疾患	筋萎縮性側索硬化症, 顔面痙攣, 進行性筋ジストロフィー	12	48,996,420	3,079,790	52,076,210	4,339,684
10	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉肺腺癌, 下葉肺癌, 上葉肺腺癌	32	86,861,930	36,755,250	123,617,180	3,863,037
11	1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	腹壁破裂, 動脈管開存症, 臼蓋形成不全	5	18,434,890	634,770	19,069,660	3,813,932
12	0807	その他の耳疾患	特発性両側性感音難聴	1	3,610,290	160,560	3,770,850	3,770,850
13	0909	動脈硬化(症)	下肢閉塞性動脈硬化症	1	3,412,940	302,400	3,715,340	3,715,340
14	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 多発性骨髄腫, 転移性脳腫瘍	60	162,453,500	54,685,780	217,139,280	3,618,988
15	1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	嚥下障害, 失語症, 化学療法に伴う嘔吐症	5	15,765,430	2,225,690	17,991,120	3,598,224
16	1011	その他の呼吸器系の疾患	自然気胸, 慢性呼吸不全, 間質性肺炎	16	46,907,470	10,029,740	56,937,210	3,558,576
17	0908	その他の脳血管疾患	慢性硬膜下血腫, 硬膜動静脈瘻, もやもや病	3	9,867,670	440,970	10,308,640	3,436,213
18	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎	22	726,110	73,928,170	74,654,280	3,393,376
19	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, S状結腸癌, 横行結腸癌	22	34,488,670	39,118,540	73,607,210	3,345,782
20	0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	発熱性好中球減少症, 播種性血管内凝固, 血友病A	5	1,880,990	14,517,390	16,398,380	3,279,676

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成26年度から平成28年度における、患者一人当たりの医療費上位5疾病を年度別に示す。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成26年度	1	0109 その他の感染症及び寄生虫症	敗血症性ショック, ニューモシスチス肺炎, 肺非結核性抗酸菌症	3	10,046,370
	2	0507 その他の精神及び行動の障害	高次脳機能障害	1	8,052,540
	3	0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固, 血友病B, 血友病A	5	7,158,484
	4	0209 白血病	急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 急性前骨髄球性白血病	8	6,925,999
	5	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	脳性麻痺, 四肢麻痺	2	6,635,880
平成27年度	1	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	超低出生体重児, 低出生体重児	2	7,510,770
	2	0501 血管性及び詳細不明の認知症	認知症	1	7,010,620
	3	0106 その他のウイルス性疾患	クロイツフェルト・ヤコブ病, HIV感染症	2	6,516,935
	4	0904 くも膜下出血	中大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血, 前大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血	2	6,359,620
	5	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺, 脳性麻痺, 四肢麻痺	5	6,014,912
平成28年度	1	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺, 四肢麻痺	4	6,472,880
	2	0602 アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	1	6,078,450
	3	0209 白血病	慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病	3	6,061,470
	4	0901 高血圧性疾患	高血圧性うっ血性心不全	1	5,690,430
	5	0208 悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, パーキットリンパ腫, ホジキンリンパ腫	11	5,643,322

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「虚血性心疾患」「その他の心疾患」である。

高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 多発性骨髄腫, 転移性脳腫瘍	60	162,453,500	54,685,780	217,139,280	3,618,988
2	0902	虚血性心疾患	不安定狭心症, 狭心症, 労作性狭心症	43	79,660,440	18,460,120	98,120,560	2,281,873
3	0903	その他の心疾患	うっ血性心不全, 発作性心房細動, 心房細動	40	91,247,800	13,886,590	105,134,390	2,628,360
4	1901	骨折	橈骨遠位端骨折, 腰椎破裂骨折, 脛骨遠位端骨折	33	57,245,230	6,572,120	63,817,350	1,933,859
5	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉肺腺癌, 下葉肺癌, 上葉肺腺癌	32	86,861,930	36,755,250	123,617,180	3,863,037
6	0906	脳梗塞	血栓性脳梗塞, 脳梗塞, 心原性脳塞栓症	27	44,230,010	6,898,210	51,128,220	1,893,638
7	1113	その他の消化器系の疾患	癒着性イレウス, 急性虫垂炎, 胆のうポリープ	25	30,882,350	9,589,770	40,472,120	1,618,885
8	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎	22	726,110	73,928,170	74,654,280	3,393,376
8	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, S状結腸癌, 横行結腸癌	22	34,488,670	39,118,540	73,607,210	3,345,782
10	0704	その他の眼及び付属器の疾患	網膜前膜, 裂孔原性網膜剥離, 黄斑円孔	21	19,132,480	5,887,820	25,020,300	1,191,443
10	1302	関節症	変形性股関節症, 変形性膝関節症, 一側性原発性股関節症	21	42,985,630	6,463,720	49,449,350	2,354,731
12	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	骨髄異形成症候群, 腎血管筋脂肪腫, 壁内子宮平滑筋腫	20	44,738,700	7,279,670	52,018,370	2,600,919
12	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 頸椎症性脊髄症, 変形性腰椎症	20	33,658,160	5,125,970	38,784,130	1,939,207
12	1402	腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 慢性腎臓病ステージG5D	20	25,818,480	80,085,740	105,904,220	5,295,211
15	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 前十字靭帯断裂, 肩腱板損傷	19	32,310,350	4,183,200	36,493,550	1,920,713
16	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌, 乳房上外側部乳癌, 乳房下内側部乳癌	18	14,124,390	30,552,240	44,676,630	2,482,035
17	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 噴門癌, 幽門前庭部癌	17	35,005,520	20,196,460	55,201,980	3,247,175
18	1011	その他の呼吸器系の疾患	自然気胸, 慢性呼吸不全, 間質性肺炎	16	46,907,470	10,029,740	56,937,210	3,558,576
19	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸癌術後再発	12	22,089,780	9,990,060	32,079,840	2,673,320
19	0402	糖尿病	糖尿病, 増殖性糖尿病性網膜症, 増殖性糖尿病性網膜症・2型糖尿病	12	12,195,950	8,017,850	20,213,800	1,684,483

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成26年度から平成28年度における、患者数上位5疾病を年度別に示す。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成26年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 腎癌, 多発性骨髄腫	55	3,410,610
	2	1901 骨折	膝蓋骨骨折, 大腿骨転子部骨折, 鎖骨骨折	36	1,740,424
	3	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫, 骨髄異形成症候群, 脳腫瘍	34	2,466,668
	4	0903 その他の心疾患	心室頻拍, 発作性心房細動, 高度房室ブロック	27	3,211,374
	4	0906 脳梗塞	脳梗塞, 脳幹梗塞, 血栓性脳梗塞	27	1,910,037
	4	1113 その他の消化器系の疾患	急性虫垂炎, 単径ヘルニア, 腹腔内膿瘍	27	1,739,121
平成27年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 卵巣癌, 多発性骨髄腫	61	3,316,110
	2	0902 虚血性心疾患	労作性狭心症, 狭心症, 不安定狭心症	39	2,646,603
	3	1901 骨折	橈骨遠位端骨折, 大腿骨骨幹部骨折, 大腿骨頸部骨折	34	1,659,019
	4	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 胃癌, 噴門癌	31	2,675,874
	4	0906 脳梗塞	脳梗塞, 血栓性脳梗塞, アテローム血栓性脳梗塞	31	2,747,356
平成28年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 多発性骨髄腫, 転移性脳腫瘍	60	3,618,988
	2	0902 虚血性心疾患	不安定狭心症, 狭心症, 労作性狭心症	43	2,281,873
	3	0903 その他の心疾患	うっ血性心不全, 発作性心房細動, 心房細動	40	2,628,360
	4	1901 骨折	橈骨遠位端骨折, 腰椎破裂骨折, 脛骨遠位端骨折	33	1,933,859
	5	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉肺癌, 下葉肺癌, 上葉肺癌	32	3,863,037

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「循環器系の疾患」が医療費合計の15.8%、「新生物<腫瘍>」は医療費合計の14.8%と高い割合を占めている。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	178,289,933	3.7%	11	19,207	11	5,322	8	33,501	15
II. 新生物<腫瘍>	720,859,609	14.8%	2	17,224	13	4,461	10	161,591	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	42,779,200	0.9%	15	7,082	15	1,784	14	23,979	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	466,679,492	9.6%	3	73,978	2	7,860	3	59,374	9
V. 精神及び行動の障害	275,184,842	5.7%	8	18,882	12	1,758	15	156,533	3
VI. 神経系の疾患	242,741,999	5.0%	9	35,331	6	3,610	12	67,242	8
VII. 眼及び付属器の疾患	198,149,135	4.1%	10	23,227	8	5,718	6	34,654	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	26,722,577	0.5%	16	5,591	16	1,343	16	19,898	18
IX. 循環器系の疾患	769,814,809	15.8%	1	82,809	1	7,137	4	107,863	5
X. 呼吸器系の疾患	348,367,581	7.2%	7	49,568	5	9,593	1	36,315	13
X I. 消化器系の疾患 ※	398,151,953	8.2%	5	67,318	3	8,574	2	46,437	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	120,345,358	2.5%	13	24,039	7	5,717	7	21,050	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	401,250,800	8.2%	4	54,728	4	7,105	5	56,474	10
X IV. 泌尿路生殖器系の疾患	349,620,753	7.2%	6	19,345	10	3,436	13	101,752	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	18,494,869	0.4%	17	396	20	141	20	131,169	4
X VI. 周産期に発生した病態 ※	15,018,218	0.3%	18	109	21	51	21	294,475	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	14,855,355	0.3%	19	735	18	220	18	67,524	7
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	104,498,878	2.1%	14	22,825	9	5,280	9	19,791	19
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	163,033,036	3.4%	12	10,660	14	3,692	11	44,158	12
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8,618,473	0.2%	20	4,694	17	773	17	11,149	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	2,786,250	0.1%	21	660	19	194	19	14,362	20
合計	4,866,263,120			229,055		17,482		278,358	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

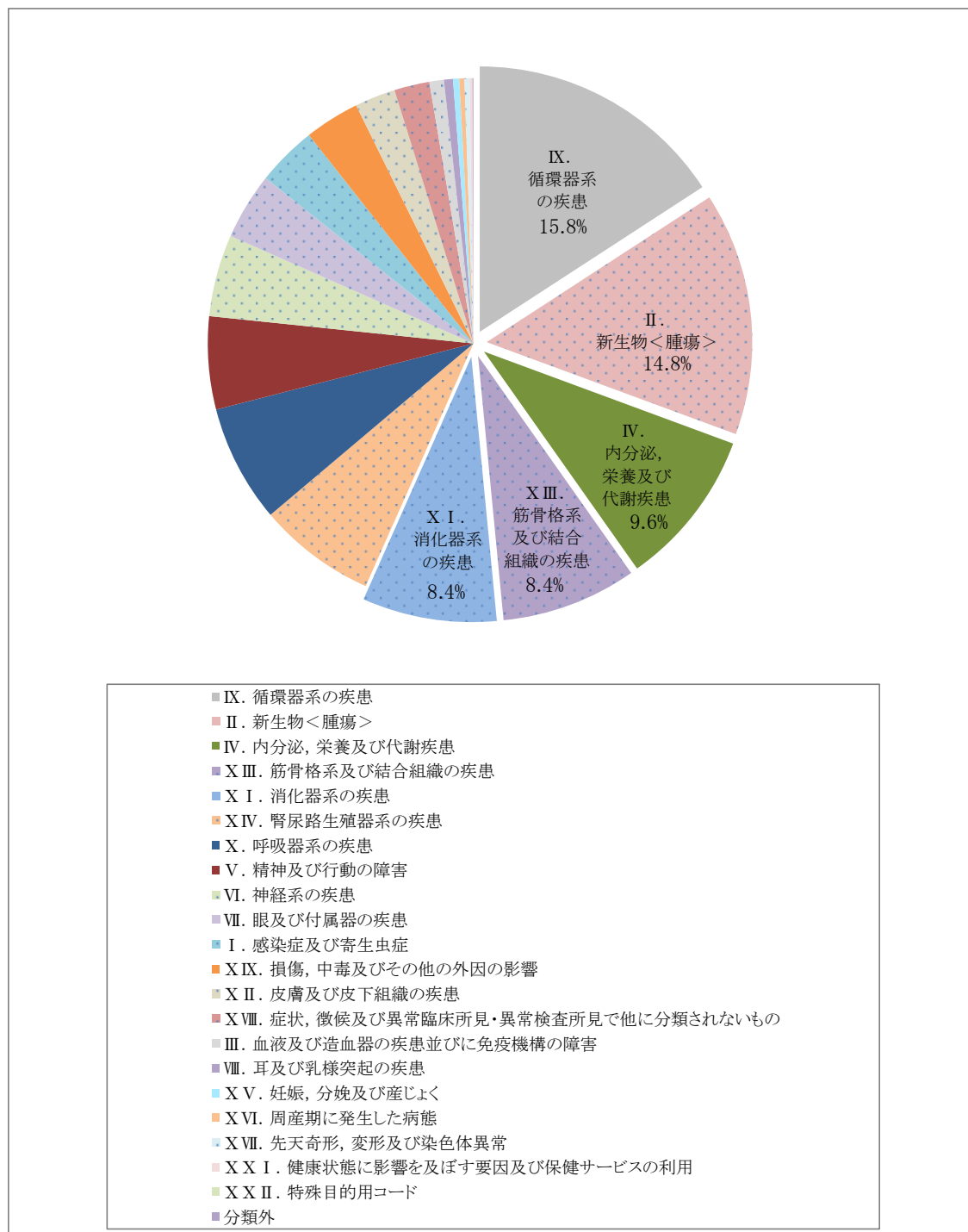
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…AB0因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」「内分泌，栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

平成26年度から平成28年度に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費を算出し年度別に示す。

年度別 大分類による疾病別医療費統計 ※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病分類(大分類)	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	148,242,630	2.9%	12	242,286,769	4.6%	9	178,289,933	3.7%	11
II. 新生物<腫瘍>	747,695,319	14.7%	2	751,599,921	14.4%	2	720,859,609	14.8%	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	63,013,827	1.2%	15	51,951,600	1.0%	15	42,779,200	0.9%	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	489,883,982	9.6%	3	495,655,363	9.5%	3	466,679,492	9.6%	3
V. 精神及び行動の障害	311,445,645	6.1%	8	316,630,456	6.1%	8	275,184,842	5.7%	8
VI. 神経系の疾患	215,796,685	4.2%	9	235,238,928	4.5%	10	242,741,999	5.0%	9
VII. 眼及び付属器の疾患	197,656,208	3.9%	10	197,811,204	3.8%	11	198,149,135	4.1%	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	26,294,868	0.5%	16	25,747,645	0.5%	16	26,722,577	0.5%	16
IX. 循環器系の疾患	818,015,640	16.1%	1	873,332,914	16.7%	1	769,814,809	15.8%	1
X. 呼吸器系の疾患	383,090,410	7.5%	6	377,391,357	7.2%	6	348,367,581	7.2%	7
X I. 消化器系の疾患 ※	417,631,949	8.2%	5	413,914,718	7.9%	4	398,151,953	8.2%	5
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	112,572,498	2.2%	13	118,346,733	2.3%	13	120,345,358	2.5%	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	454,750,917	8.9%	4	410,994,879	7.9%	5	401,250,800	8.2%	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	340,857,323	6.7%	7	375,659,009	7.2%	7	349,620,753	7.2%	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	22,875,445	0.4%	17	16,304,643	0.3%	18	18,494,869	0.4%	17
X VI. 周産期に発生した病態 ※	11,995,631	0.2%	20	12,376,503	0.2%	19	15,018,218	0.3%	18
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	15,826,173	0.3%	18	20,025,626	0.4%	17	14,855,355	0.3%	19
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	103,859,854	2.0%	14	101,767,883	2.0%	14	104,498,878	2.1%	14
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	188,598,715	3.7%	11	164,057,540	3.1%	12	163,033,036	3.4%	12
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12,127,184	0.2%	19	10,519,020	0.2%	20	8,618,473	0.2%	20
X X II. 特殊目的用コード	5,107	0.0%	22	9,738	0.0%	22	0	0.0%	
分類外	4,627,580	0.1%	21	5,196,051	0.1%	21	2,786,250	0.1%	21
合計	5,086,863,590			5,216,818,500			4,866,263,120		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

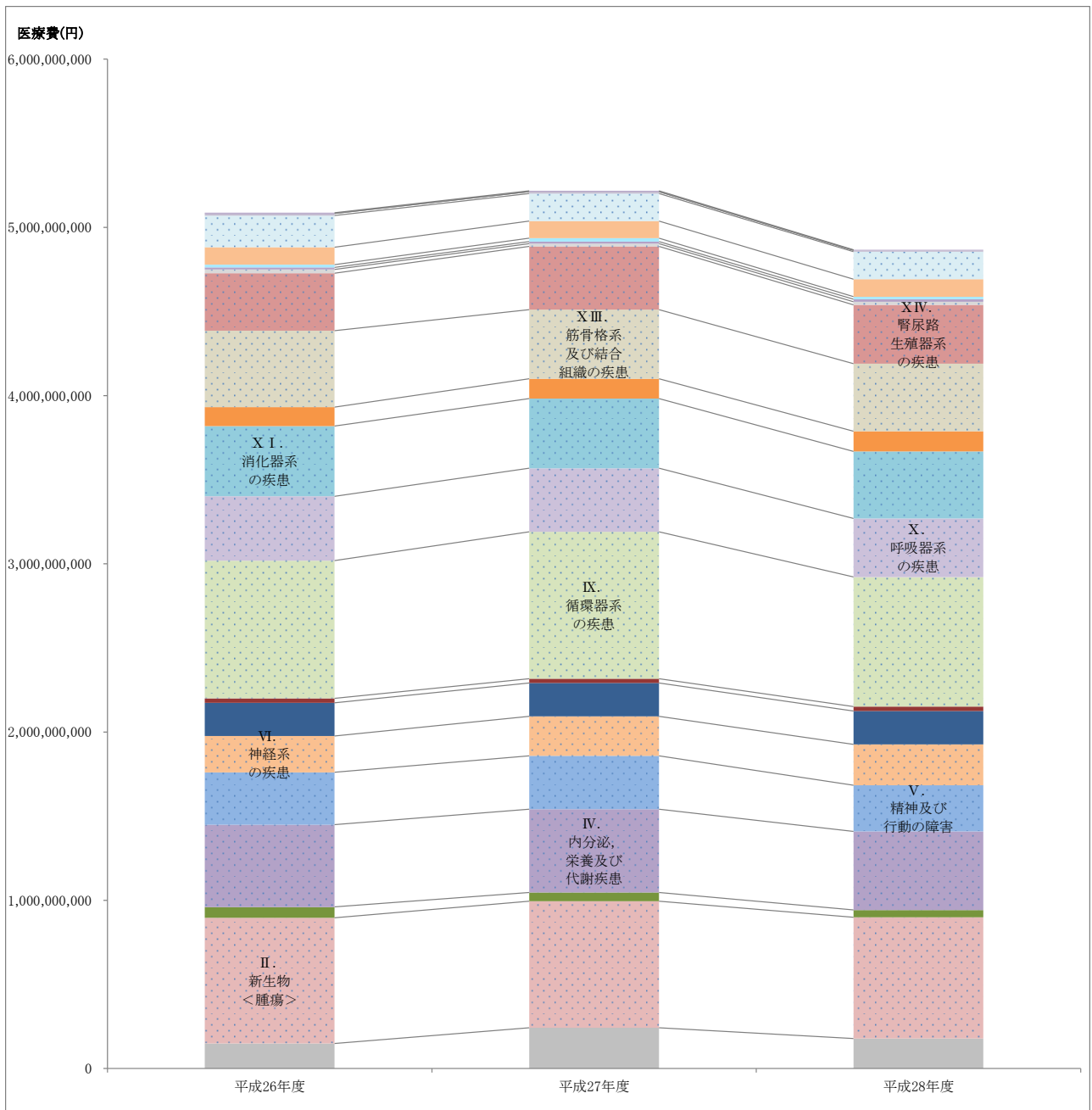
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

年度・疾病項目別医療費統計



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0901 高血圧性疾患	291,985,841	6.0%	5,333
2	0402 糖尿病	262,393,432	5.4%	5,427
3	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	256,783,798	5.3%	1,746
4	1402 腎不全	236,645,754	4.9%	322
5	1113 その他の消化器系の疾患	199,367,693	4.1%	4,939
6	0903 その他の心疾患	173,499,802	3.6%	2,638
7	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	162,353,389	3.3%	497
8	0606 その他の神経系の疾患	142,076,263	2.9%	3,209
9	0403 脂質異常症	132,536,640	2.7%	3,748
10	0902 虚血性心疾患	127,671,287	2.6%	1,686

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0402 糖尿病	262,393,432	5,427	31.0%
2	0901 高血圧性疾患	291,985,841	5,333	30.5%
3	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	104,498,878	5,280	30.2%
4	1113 その他の消化器系の疾患	199,367,693	4,939	28.3%
5	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	38,634,786	4,913	28.1%
6	0703 屈折及び調節の障害	18,978,889	4,295	24.6%
7	1105 胃炎及び十二指腸炎	52,939,230	4,264	24.4%
8	1202 皮膚炎及び湿疹	56,273,107	4,203	24.0%
9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	119,982,039	3,903	22.3%
10	0403 脂質異常症	132,536,640	3,748	21.4%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	1402 腎不全	236,645,754	322	734,925
2	0209 白血病	20,908,958	36	580,804
3	0208 悪性リンパ腫	45,145,597	106	425,902
4	1502 妊娠高血圧症候群	410,370	1	410,370
5	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	29,644,552	82	361,519
6	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	9,175,107	28	327,682
7	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	162,353,389	497	326,667
8	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	51,286,672	221	232,066
9	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	105,479,325	507	208,046
10	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,255,315	86	189,015

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

平成26年度から平成28年度に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に対して占める割合)	患者数(人) ※
平成26年度	1	0901 高血圧性疾患	334,184,089	6.6%	5,371
	2	0402 糖尿病	289,359,977	5.7%	5,496
	3	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	221,833,765	4.4%	1,680
	4	1113 その他の消化器系の疾患	216,613,532	4.3%	4,845
	5	1402 腎不全	216,570,477	4.3%	327
	6	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	203,341,985	4.0%	544
	7	0903 その他の心疾患	171,288,617	3.4%	2,620
	8	0403 脂質異常症	134,420,812	2.6%	3,642
	9	0606 その他の神経系の疾患	127,302,328	2.5%	3,278
	10	0704 その他の眼及び付属器の疾患	119,080,506	2.3%	3,907
平成27年度	1	0901 高血圧性疾患	313,374,292	6.0%	5,386
	2	0402 糖尿病	294,347,943	5.6%	5,428
	3	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	240,426,969	4.6%	1,736
	4	1402 腎不全	236,112,306	4.5%	325
	5	1113 その他の消化器系の疾患	203,476,073	3.9%	5,039
	6	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	202,417,320	3.9%	518
	7	0903 その他の心疾患	166,678,457	3.2%	2,706
	8	0105 ウイルス性肝炎	133,956,015	2.6%	627
	9	0403 脂質異常症	133,380,230	2.6%	3,750
	10	0606 その他の神経系の疾患	129,503,644	2.5%	3,377
平成28年度	1	0901 高血圧性疾患	291,985,841	6.0%	5,333
	2	0402 糖尿病	262,393,432	5.4%	5,427
	3	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	256,783,798	5.3%	1,746
	4	1402 腎不全	236,645,754	4.9%	322
	5	1113 その他の消化器系の疾患	199,367,693	4.1%	4,939
	6	0903 その他の心疾患	173,499,802	3.6%	2,638
	7	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	162,353,389	3.3%	497
	8	0606 その他の神経系の疾患	142,076,263	2.9%	3,209
	9	0403 脂質異常症	132,536,640	2.7%	3,748
	10	0902 虚血性心疾患	127,671,287	2.6%	1,686

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者数上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
平成26年度	1	0402 糖尿病	289,359,977	5,496	29.6%
	2	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	103,859,854	5,400	29.1%
	3	0901 高血圧性疾患	334,184,089	5,371	29.0%
	4	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	45,127,956	5,313	28.6%
	5	1113 その他の消化器系の疾患	216,613,532	4,845	26.1%
	6	0703 屈折及び調節の障害	19,346,092	4,501	24.3%
	7	1105 胃炎及び十二指腸炎	53,159,066	4,466	24.1%
	8	1202 皮膚炎及び湿疹	54,009,637	4,280	23.1%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	119,080,506	3,907	21.1%
	10	1003 その他の急性上気道感染症	28,544,355	3,667	19.8%
平成27年度	1	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	101,767,883	5,434	29.9%
	2	0402 糖尿病	294,347,943	5,428	29.8%
	3	0901 高血圧性疾患	313,374,292	5,386	29.6%
	4	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	43,200,424	5,159	28.4%
	5	1113 その他の消化器系の疾患	203,476,073	5,039	27.7%
	6	0703 屈折及び調節の障害	18,147,991	4,422	24.3%
	7	1105 胃炎及び十二指腸炎	52,033,926	4,352	23.9%
	8	1202 皮膚炎及び湿疹	57,702,962	4,315	23.7%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	122,724,639	3,929	21.6%
	10	0403 脂質異常症	133,380,230	3,750	20.6%
平成28年度	1	0402 糖尿病	262,393,432	5,427	31.0%
	2	0901 高血圧性疾患	291,985,841	5,333	30.5%
	3	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	104,498,878	5,280	30.2%
	4	1113 その他の消化器系の疾患	199,367,693	4,939	28.3%
	5	1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	38,634,786	4,913	28.1%
	6	0703 屈折及び調節の障害	18,978,889	4,295	24.6%
	7	1105 胃炎及び十二指腸炎	52,939,230	4,264	24.4%
	8	1202 皮膚炎及び湿疹	56,273,107	4,203	24.0%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	119,982,039	3,903	22.3%
	10	0403 脂質異常症	132,536,640	3,748	21.4%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者一人当たりの医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たりの医療費(円)
平成26年度	1	0209 白血病	49,280,551	34	1,449,428
	2	1402 腎不全	216,570,477	327	662,295
	3	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	47,569,932	73	651,643
	4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	203,341,985	544	373,790
	5	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	8,312,279	25	332,491
	6	0501 血管性及び詳細不明の認知症	6,883,337	22	312,879
	7	0208 悪性リンパ腫	19,231,801	89	216,088
	8	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	40,421,251	208	194,333
	9	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,051,334	95	168,961
	10	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	76,761,309	551	139,313
平成27年度	1	0209 白血病	30,737,305	37	830,738
	2	1402 腎不全	236,112,306	325	726,499
	3	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	45,308,745	78	580,881
	4	0501 血管性及び詳細不明の認知症	9,438,188	22	429,009
	5	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	202,417,320	518	390,767
	6	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	9,901,660	30	330,055
	7	0208 悪性リンパ腫	28,474,644	91	312,908
	8	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	55,729,791	232	240,215
	9	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	22,121,893	103	214,776
	10	0105 ウイルス性肝炎	133,956,015	627	213,646
平成28年度	1	1402 腎不全	236,645,754	322	734,925
	2	0209 白血病	20,908,958	36	580,804
	3	0208 悪性リンパ腫	45,145,597	106	425,902
	4	1502 妊娠高血圧症候群	410,370	1	410,370
	5	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	29,644,552	82	361,519
	6	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	9,175,107	28	327,682
	7	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	162,353,389	497	326,667
	8	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	51,286,672	221	232,066
	9	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	105,479,325	507	208,046
	10	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,255,315	86	189,015

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,866,263,120	229,055	17,482

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	178,289,933	3.7%		19,207	8.4%		5,322	30.4%		33,501	
0101 腸管感染症	11,359,013	0.2%	79	4,342	1.9%	48	1,779	10.2%	27	6,385	113
0102 結核	1,536,977	0.0%	109	310	0.1%	104	135	0.8%	96	11,385	101
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	2,710,250	0.1%	102	891	0.4%	87	457	2.6%	69	5,931	115
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	14,409,685	0.3%	72	2,893	1.3%	58	936	5.4%	46	15,395	88
0105 ウイルス性肝炎	90,961,533	1.9%	14	2,929	1.3%	57	714	4.1%	55	127,397	15
0106 その他のウイルス性疾患	10,146,787	0.2%	81	630	0.3%	93	331	1.9%	76	30,655	56
0107 真菌症	21,001,149	0.4%	56	4,704	2.1%	42	1,272	7.3%	36	16,510	83
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	193,404	0.0%	117	64	0.0%	113	15	0.1%	117	12,894	94
0109 その他の感染症及び寄生虫症	25,971,135	0.5%	46	4,515	2.0%	46	1,547	8.8%	33	16,788	81
II. 新生物<腫瘍>	720,859,609	14.8%		17,224	7.5%		4,461	25.5%		161,591	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	56,794,990	1.2%	27	2,498	1.1%	61	906	5.2%	47	62,688	30
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	64,367,843	1.3%	24	2,362	1.0%	65	854	4.9%	49	75,372	26
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	29,644,552	0.6%	44	506	0.2%	97	82	0.5%	104	361,519	5
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	8,066,744	0.2%	86	904	0.4%	86	324	1.9%	79	24,897	62
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	105,479,325	2.2%	12	1,610	0.7%	72	507	2.9%	65	208,046	9
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	51,286,672	1.1%	33	1,161	0.5%	80	221	1.3%	88	232,066	8
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	14,715,377	0.3%	70	733	0.3%	91	264	1.5%	85	55,740	32
0208 悪性リンパ腫	45,145,597	0.9%	37	535	0.2%	96	106	0.6%	101	425,902	3
0209 白血病	20,908,958	0.4%	57	236	0.1%	108	36	0.2%	110	580,804	2
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	256,783,798	5.3%	3	6,356	2.8%	37	1,746	10.0%	28	147,070	12
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	67,665,753	1.4%	22	4,880	2.1%	41	1,994	11.4%	25	33,935	50
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	42,779,200	0.9%		7,082	3.1%		1,784	10.2%		23,979	
0301 貧血	17,748,181	0.4%	60	4,404	1.9%	47	1,020	5.8%	43	17,400	79
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	25,031,019	0.5%	48	3,114	1.4%	54	1,021	5.8%	42	24,516	63
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	466,679,492	9.6%		73,978	32.3%		7,860	45.0%		59,374	
0401 甲状腺障害	22,113,266	0.5%	54	5,073	2.2%	40	1,214	6.9%	38	18,215	75
0402 糖尿病	262,393,432	5.4%	2	40,186	17.5%	4	5,427	31.0%	1	48,350	37
0403 脂質異常症	132,536,640	2.7%	9	42,073	18.4%	2	3,748	21.4%	10	35,362	48
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	49,636,154	1.0%	34	13,417	5.9%	17	2,386	13.6%	23	20,803	70
V. 精神及び行動の障害	275,184,842	5.7%		18,882	8.2%		1,758	10.1%		156,533	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	2,473,671	0.1%	104	87	0.0%	112	30	0.2%	114	82,456	22
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	6,169,865	0.1%	91	488	0.2%	98	81	0.5%	105	76,171	24
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	162,353,389	3.3%	7	7,013	3.1%	35	497	2.8%	67	326,667	7

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,866,263,120	229,055	17,482

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	56,652,639	1.2%	28	7,964	3.5%	31	632	3.6%	60	89,640	20
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	22,629,926	0.5%	52	8,909	3.9%	28	950	5.4%	45	23,821	66
0506	知的障害<精神遅滞>	1,933,637	0.0%	106	91	0.0%	111	42	0.2%	109	46,039	39
0507	その他の精神及び行動の障害	22,971,715	0.5%	51	1,329	0.6%	79	192	1.1%	90	119,644	16
VI. 神経系の疾患		242,741,999	5.0%		35,331	15.4%		3,610	20.6%		67,242	
0601	パーキンソン病	24,144,112	0.5%	50	2,251	1.0%	66	177	1.0%	93	136,407	13
0602	アルツハイマー病	13,638,127	0.3%	74	937	0.4%	85	121	0.7%	99	112,712	17
0603	てんかん	45,429,297	0.9%	36	4,692	2.0%	43	415	2.4%	72	109,468	18
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,255,315	0.3%	64	471	0.2%	99	86	0.5%	103	189,015	10
0605	自律神経系の障害	1,198,885	0.0%	111	1,076	0.5%	83	130	0.7%	97	9,222	106
0606	その他の神経系の疾患	142,076,263	2.9%	8	30,355	13.3%	5	3,209	18.4%	13	44,274	41
VII. 眼及び付属器の疾患		198,149,135	4.1%		23,227	10.1%		5,718	32.7%		34,654	
0701	結膜炎	17,537,947	0.4%	61	8,969	3.9%	27	2,581	14.8%	21	6,795	111
0702	白内障	41,650,260	0.9%	38	8,181	3.6%	30	1,551	8.9%	32	26,854	58
0703	屈折及び調節の障害	18,978,889	0.4%	58	16,524	7.2%	11	4,295	24.6%	6	4,419	119
0704	その他の眼及び付属器の疾患	119,982,039	2.5%	11	16,492	7.2%	12	3,903	22.3%	9	30,741	55
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		26,722,577	0.5%		5,591	2.4%		1,343	7.7%		19,898	
0801	外耳炎	1,614,582	0.0%	108	769	0.3%	90	306	1.8%	81	5,276	117
0802	その他の外耳疾患	1,094,562	0.0%	112	552	0.2%	95	291	1.7%	82	3,761	120
0803	中耳炎	4,707,302	0.1%	96	1,374	0.6%	78	372	2.1%	73	12,654	95
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	3,677,441	0.1%	99	1,391	0.6%	77	240	1.4%	87	15,323	89
0805	メニエール病	2,978,852	0.1%	100	1,110	0.5%	81	182	1.0%	92	16,367	84
0806	その他の内耳疾患	1,323,160	0.0%	110	259	0.1%	106	80	0.5%	106	16,540	82
0807	その他の耳疾患	11,326,678	0.2%	80	2,441	1.1%	64	607	3.5%	61	18,660	74
IX. 循環器系の疾患		769,814,809	15.8%		82,809	36.2%		7,137	40.8%		107,863	
0901	高血圧性疾患	291,985,841	6.0%	1	70,685	30.9%	1	5,333	30.5%	2	54,751	33
0902	虚血性心疾患	127,671,287	2.6%	10	12,897	5.6%	19	1,686	9.6%	30	75,724	25
0903	その他の心疾患	173,499,802	3.6%	6	16,725	7.3%	9	2,638	15.1%	19	65,769	28
0904	くも膜下出血	5,601,522	0.1%	93	230	0.1%	109	91	0.5%	102	61,555	31
0905	脳内出血	18,528,723	0.4%	59	807	0.4%	88	285	1.6%	83	65,013	29
0906	脳梗塞	85,509,602	1.8%	15	9,328	4.1%	25	1,278	7.3%	35	66,909	27
0907	脳動脈硬化(症)	133,804	0.0%	118	27	0.0%	118	15	0.1%	117	8,920	107
0908	その他の脳血管疾患	21,037,222	0.4%	55	2,660	1.2%	60	658	3.8%	58	31,971	53
0909	動脈硬化(症)	9,841,210	0.2%	82	2,701	1.2%	59	501	2.9%	66	19,643	73
0911	低血圧(症)	472,392	0.0%	115	252	0.1%	107	36	0.2%	110	13,122	92
0912	その他の循環器系の疾患	35,533,404	0.7%	40	4,301	1.9%	49	876	5.0%	48	40,563	43
X. 呼吸器系の疾患		348,367,581	7.2%		49,568	21.6%		9,593	54.9%		36,315	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	4,389,095	0.1%	97	2,492	1.1%	62	1,173	6.7%	40	3,742	121
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	15,400,104	0.3%	68	6,784	3.0%	36	2,969	17.0%	15	5,187	118
1003	その他の急性上気道感染症	24,562,869	0.5%	49	10,515	4.6%	23	3,605	20.6%	12	6,814	110

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,866,263,120	229,055	17,482

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004	肺炎	25,646,529	0.5%	47	2,043	0.9%	68	814	4.7%	50	31,507	54
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	38,634,786	0.8%	39	15,354	6.7%	15	4,913	28.1%	5	7,864	109
1006	アレルギー性鼻炎	47,283,358	1.0%	35	16,234	7.1%	13	3,655	20.9%	11	12,937	93
1007	慢性副鼻腔炎	9,507,228	0.2%	83	3,431	1.5%	51	607	3.5%	61	15,663	87
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	4,324,854	0.1%	98	1,729	0.8%	71	660	3.8%	57	6,553	112
1009	慢性閉塞性肺疾患	22,566,653	0.5%	53	5,093	2.2%	39	758	4.3%	53	29,771	57
1010	喘息	74,517,025	1.5%	18	13,293	5.8%	18	2,314	13.2%	24	32,203	52
1011	その他の呼吸器系の疾患	81,535,080	1.7%	16	8,400	3.7%	29	3,157	18.1%	14	25,827	60
X I . 消化器系の疾患		398,151,953	8.2%		67,318	29.4%		8,574	49.0%		46,437	
1101	う蝕 ※	10,450	0.0%	123	5	0.0%	122	4	0.0%	122	2,613	123
1102	歯肉炎及び歯周疾患	29,565	0.0%	122	18	0.0%	119	9	0.1%	120	3,285	122
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	91,066	0.0%	119	31	0.0%	117	17	0.1%	116	5,357	116
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	67,306,341	1.4%	23	23,090	10.1%	7	2,915	16.7%	16	23,090	68
1105	胃炎及び十二指腸炎	52,939,230	1.1%	30	23,110	10.1%	6	4,264	24.4%	7	12,415	97
1106	痔核	6,461,060	0.1%	89	1,608	0.7%	73	359	2.1%	74	17,997	78
1107	アルコール性肝疾患	2,589,781	0.1%	103	464	0.2%	100	64	0.4%	107	40,465	44
1108	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	6,836,069	0.1%	87	1,421	0.6%	75	257	1.5%	86	26,599	59
1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	6,237,036	0.1%	90	1,414	0.6%	76	267	1.5%	84	23,360	67
1110	その他の肝疾患	15,791,171	0.3%	66	4,590	2.0%	45	1,452	8.3%	34	10,875	105
1111	胆石症及び胆のう炎	27,813,844	0.6%	45	3,061	1.3%	55	647	3.7%	59	42,989	42
1112	膵疾患	12,678,647	0.3%	76	1,025	0.4%	84	340	1.9%	75	37,290	47
1113	その他の消化器系の疾患	199,367,693	4.1%	5	40,790	17.8%	3	4,939	28.3%	4	40,366	45
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		120,345,358	2.5%		24,039	10.5%		5,717	32.7%		21,050	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	11,558,789	0.2%	78	2,489	1.1%	63	979	5.6%	44	11,807	100
1202	皮膚炎及び湿疹	56,273,107	1.2%	29	16,635	7.3%	10	4,203	24.0%	8	13,389	91
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	52,513,462	1.1%	31	11,288	4.9%	21	2,888	16.5%	17	18,183	76
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		401,250,800	8.2%		54,728	23.9%		7,105	40.6%		56,474	
1301	炎症性多発性関節障害	62,859,530	1.3%	25	9,238	4.0%	26	1,247	7.1%	37	50,409	36
1302	関節症	72,970,100	1.5%	19	11,516	5.0%	20	1,643	9.4%	31	44,413	40
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	74,676,618	1.5%	17	14,189	6.2%	16	1,940	11.1%	26	38,493	46
1304	椎間板障害	17,271,312	0.4%	62	3,125	1.4%	53	713	4.1%	56	24,223	65
1305	頸腕症候群	6,504,321	0.1%	88	3,809	1.7%	50	582	3.3%	64	11,176	104
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	32,285,999	0.7%	41	15,629	6.8%	14	2,589	14.8%	20	12,470	96
1307	その他の脊柱障害	12,058,927	0.2%	77	2,090	0.9%	67	494	2.8%	68	24,411	64
1308	肩の傷害<損傷>	14,523,842	0.3%	71	7,470	3.3%	33	1,194	6.8%	39	12,164	99
1309	骨の密度及び構造の障害	56,803,344	1.2%	26	10,028	4.4%	24	1,106	6.3%	41	51,359	34
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	51,296,807	1.1%	32	10,978	4.8%	22	2,435	13.9%	22	21,066	69

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,866,263,120	229,055	17,482

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	349,620,753	7.2%		19,345	8.4%		3,436	19.7%		101,752	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	14,808,656	0.3%	69	1,860	0.8%	69	429	2.5%	70	34,519	49
1402 腎不全	236,645,754	4.9%	4	3,162	1.4%	52	322	1.8%	80	734,925	1
1403 尿路結石症	15,806,642	0.3%	65	1,084	0.5%	82	328	1.9%	78	48,191	38
1404 その他の腎尿路系の疾患	30,965,530	0.6%	42	7,757	3.4%	32	1,714	9.8%	29	18,066	77
1405 前立腺肥大(症)	30,404,119	0.6%	43	5,381	2.3%	38	595	3.4%	63	51,099	35
1406 その他の男性生殖器系の疾患	2,387,409	0.0%	105	400	0.2%	101	121	0.7%	99	19,731	72
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	5,387,021	0.1%	94	1,537	0.7%	74	330	1.9%	77	16,324	85
1408 乳房及びその他の女性生殖器系の疾患	13,215,622	0.3%	75	1,814	0.8%	70	777	4.4%	52	17,009	80
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	18,494,869	0.4%		396	0.2%		141	0.8%		131,169	
1501 流産	1,047,240	0.0%	113	54	0.0%	116	31	0.2%	113	33,782	51
1502 妊娠高血圧症候群	410,370	0.0%	116	2	0.0%	123	1	0.0%	123	410,370	4
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	17,037,259	0.4%	63	361	0.2%	103	126	0.7%	98	135,216	14
XVI. 周産期に発生した病態	15,018,218	0.3%		109	0.0%		51	0.3%		294,475	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	9,175,107	0.2%	84	60	0.0%	114	28	0.2%	115	327,682	6
1602 その他の周産期に発生した病態	5,843,111	0.1%	92	59	0.0%	115	32	0.2%	112	182,597	11
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	14,855,355	0.3%		735	0.3%		220	1.3%		67,524	
1701 心臓の先天奇形	693,518	0.0%	114	164	0.1%	110	44	0.3%	108	15,762	86
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	14,161,837	0.3%	73	618	0.3%	94	185	1.1%	91	76,550	23
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	104,498,878	2.1%		22,825	10.0%		5,280	30.2%		19,791	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	104,498,878	2.1%	13	22,825	10.0%	8	5,280	30.2%	3	19,791	71
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	163,033,036	3.4%		10,660	4.7%		3,692	21.1%		44,158	
1901 骨折	67,911,389	1.4%	21	2,936	1.3%	56	812	4.6%	51	83,635	21
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	15,649,314	0.3%	67	303	0.1%	105	159	0.9%	94	98,423	19
1903 熱傷及び腐食	1,803,272	0.0%	107	370	0.2%	102	148	0.8%	95	12,184	98
1904 中毒	4,716,717	0.1%	95	771	0.3%	89	422	2.4%	71	11,177	103
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	72,952,344	1.5%	20	7,370	3.2%	34	2,888	16.5%	17	25,261	61
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8,618,473	0.2%		4,694	2.0%		773	4.4%		11,149	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	41,557	0.0%	121	8	0.0%	121	5	0.0%	121	8,311	108
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	67,733	0.0%	120	13	0.0%	120	11	0.1%	119	6,158	114
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,866,263,120	229,055	17,482

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを除外)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	730	0.0%	124	1	0.0%	124	1	0.0%	123	730	124
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	8,508,453	0.2%	85	4,672	2.0%	44	757	4.3%	54	11,240	102
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		2,786,250	0.1%		660	0.3%		194	1.1%		14,362	
9999	分類外	2,786,250	0.1%	101	660	0.3%	92	194	1.1%	89	14,362	90

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
 対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

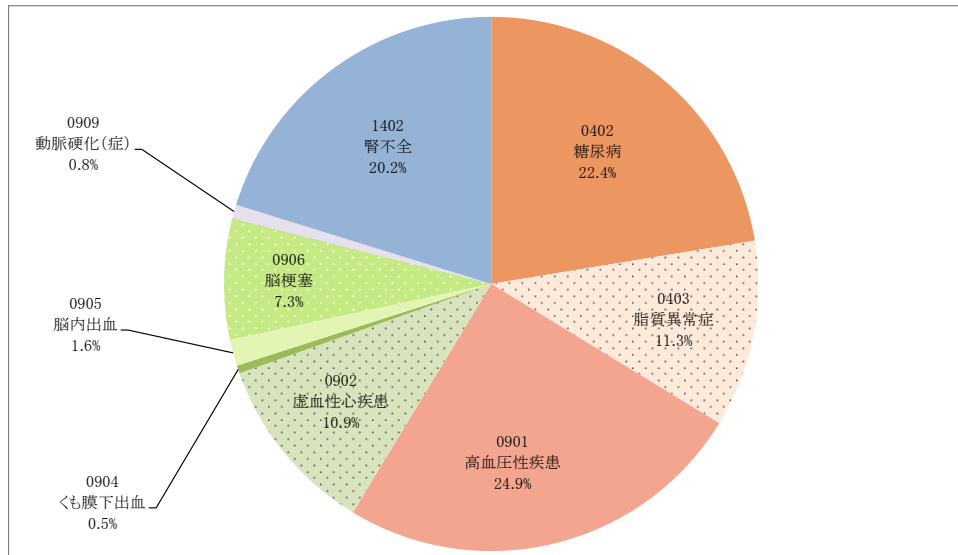
3. 生活習慣病に係る医療費

平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出した。糖尿病医療費は2億6,239万円、脂質異常症医療費は1億3,254万円、高血圧性疾患医療費は2億9,199万円となっている。

生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
0402 糖尿病	262,393,432	5,427	48,350
0403 脂質異常症	132,536,640	3,748	35,362
0901 高血圧性疾患	291,985,841	5,333	54,751
0902 虚血性心疾患	127,671,287	1,686	75,724
0904 くも膜下出血	5,601,522	91	61,555
0905 脳内出血	18,528,723	285	65,013
0906 脳梗塞	85,509,602	1,278	66,909
0907 脳動脈硬化(症)	133,804	15	8,920
0909 動脈硬化(症)	9,841,210	501	19,643
1402 腎不全	236,645,754	322	734,925

生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

また、平成26年度から平成28年度における、生活習慣病医療費を年度別に示す。平成28年度を平成26年度と比較すると、糖尿病医療費2億6,239万円は、平成26年度2億8,936万円より2,697万円減少している。また、脂質異常症医療費1億3,254万円は、平成26年度1億3,442万円より188万円減少しており、高血圧性疾患医療費2億9,199万円は、平成26年度3億3,418万円より4,219万円減少している。

年度別 生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)
0402	糖尿病	289,359,977	24.1%	294,347,943	22.9%	262,393,432	22.4%
0403	脂質異常症	134,420,812	11.2%	133,380,230	10.4%	132,536,640	11.3%
0901	高血圧性疾患	334,184,089	27.9%	313,374,292	24.4%	291,985,841	24.9%
0902	虚血性心疾患	94,649,228	7.9%	128,809,079	10.0%	127,671,287	10.9%
0904	くも膜下出血	4,682,313	0.4%	11,466,774	0.9%	5,601,522	0.5%
0905	脳内出血	32,016,646	2.7%	41,206,495	3.2%	18,528,723	1.6%
0906	脳梗塞	83,125,312	6.9%	113,979,689	8.9%	85,509,602	7.3%
0907	脳動脈硬化(症)	48,099	0.0%	114,875	0.0%	133,804	0.0%
0909	動脈硬化(症)	10,134,650	0.8%	12,615,210	1.0%	9,841,210	0.8%
1402	腎不全	216,570,477	18.1%	236,112,306	18.4%	236,645,754	20.2%
合計		1,199,191,603		1,285,406,893		1,170,847,815	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

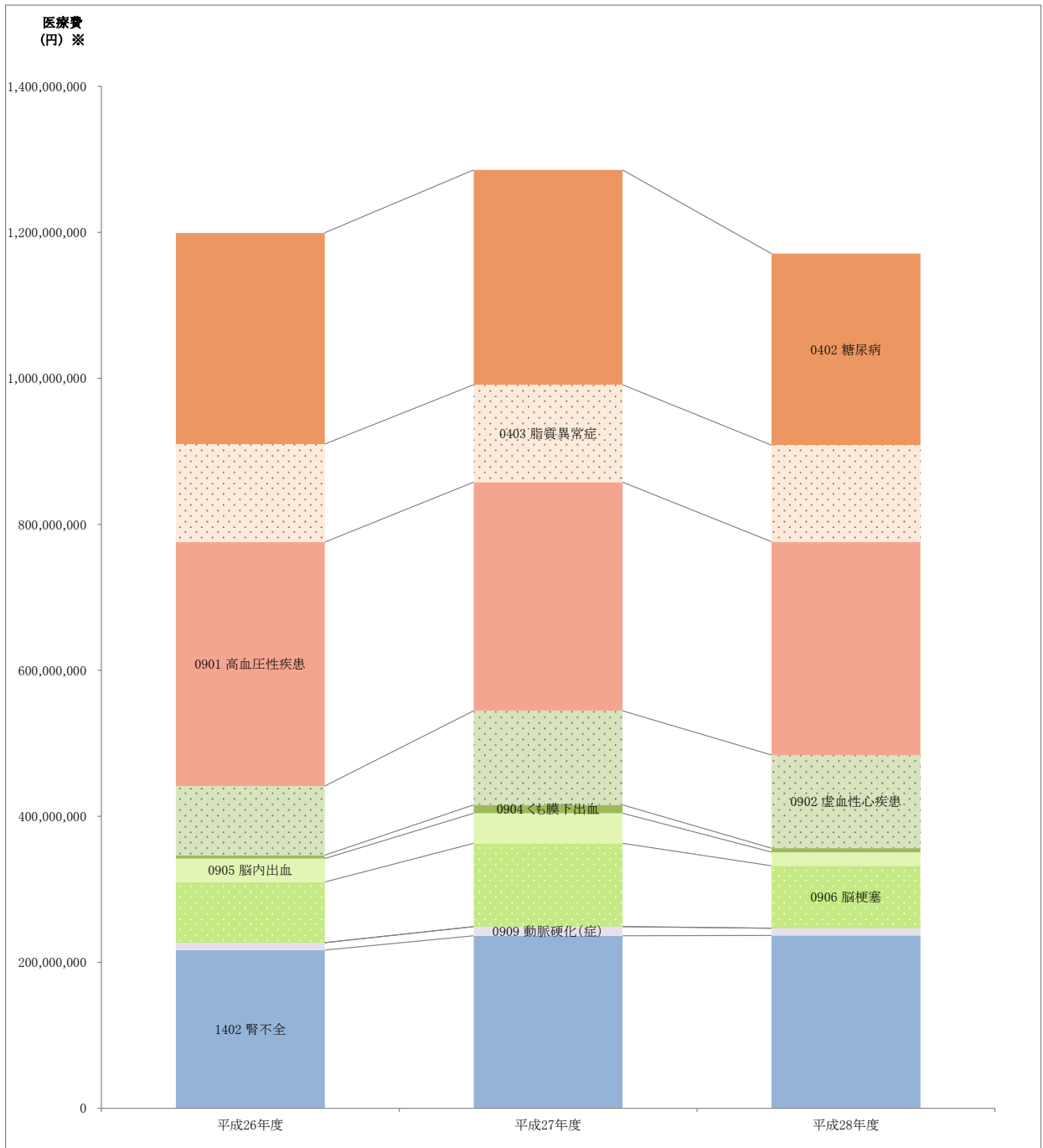
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

年度別 生活習慣病医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成26年4月～平成29年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

第3章 特定健康診査の実施状況

1. 特定健康診査の受診率

平成20年度から平成29年度における、特定健康診査の受診状況等は以下の通りである。

特定健康診査受診率及び目標値

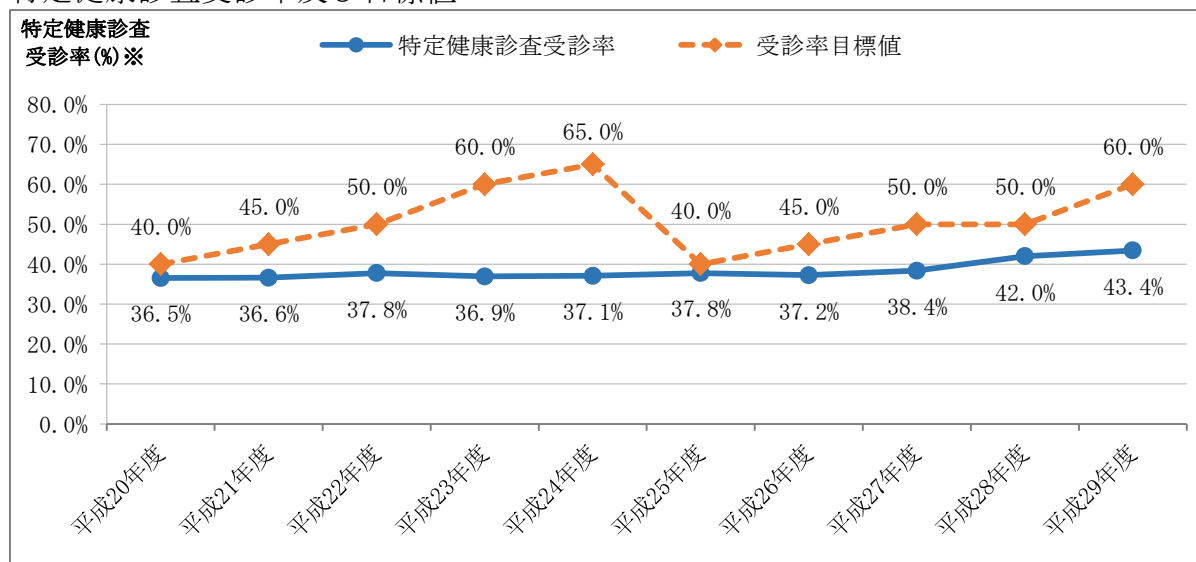
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定健康診査対象者数(人)	15,177	15,072	14,933	14,722	14,477
特定健康診査受診者数(人)	5,541	5,520	5,638	5,435	5,371
特定健康診査受診率(%)※	36.5%	36.6%	37.8%	36.9%	37.1%
受診率目標値(%)	40.0%	45.0%	50.0%	60.0%	65.0%

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
特定健康診査対象者数(人)	14,249	14,144	13,815	13,218	12,921
特定健康診査受診者数(人)	5,383	5,267	5,302	5,549	5,612
特定健康診査受診率(%)※	37.8%	37.2%	38.4%	42.0%	43.4%
受診率目標値(%)	40.0%	45.0%	50.0%	50.0%	60.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。

※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

特定健康診査受診率及び目標値



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。

※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

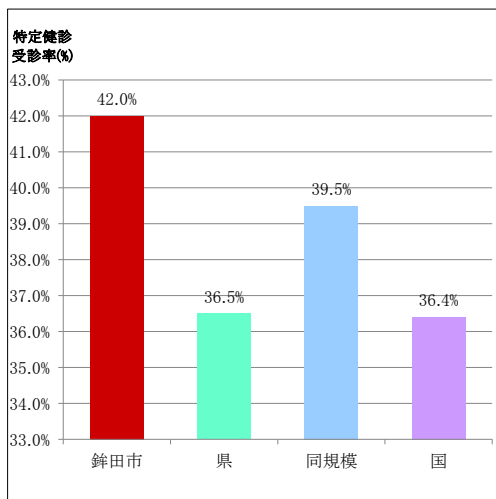
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成28年度における、特定健康診査の受診率は以下の通りである。受診率は、県・同規模・国を上回っている。

特定健康診査受診率(平成28年度)

	特定健診受診率
銚田市	42.0%
県	36.5%
同規模	39.5%
国	36.4%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

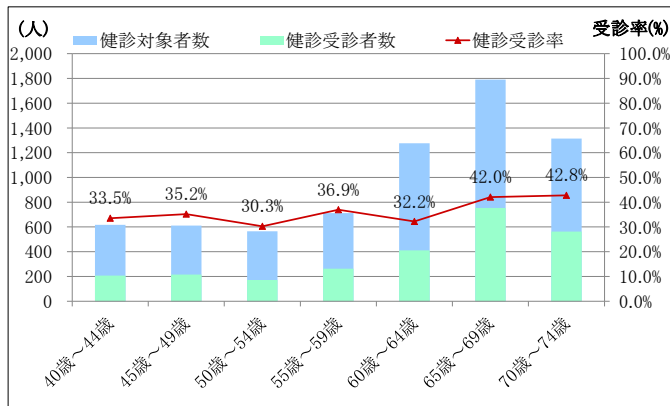
特定健康診査受診率(平成28年度)



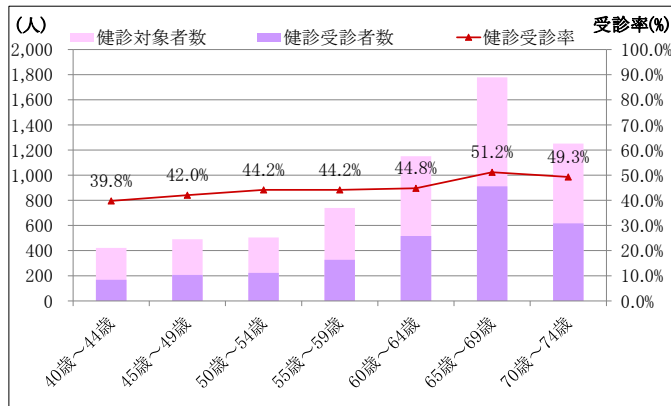
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別・年齢階層別特定健康診査受診率をみると、男女ともに年代が高いほど受診率が高い傾向がある。

(男性)年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



(女性)年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

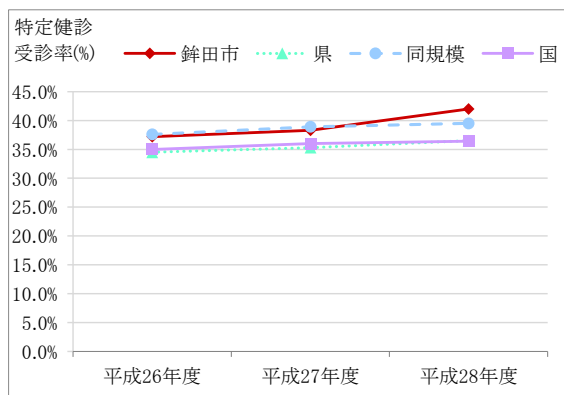
本市の平成26年度から平成28年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示す。平成28年度の特定健康診査受診率42.0%は平成26年度37.2%より4.8ポイント上昇している。

年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
銚田市	37.2%	38.3%	42.0%
県	34.5%	35.3%	36.5%
同規模	37.6%	38.9%	39.5%
国	35.0%	36.0%	36.4%

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

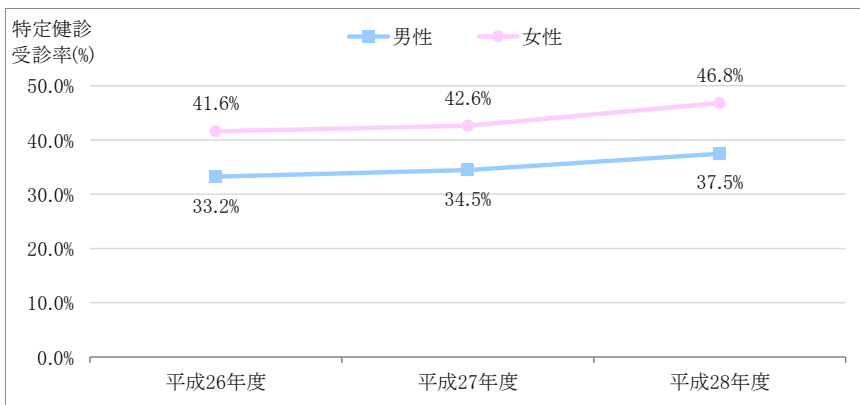
年度別 特定健康診査受診率



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成28年度受診率37.5%は平成26年度33.2%より4.3ポイント上昇しており、女性の平成28年度受診率46.8%は平成26年度41.6%より5.2ポイント上昇している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典: 国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

2. 特定健康診査に係る主な取り組み

特定健康診査に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施年度	取り組み	目的	概要
平成25年度から平成29年度	特定健康診査未受診者対策事業	<ul style="list-style-type: none">・健康意識の向上・特定健康診査受診率向上・定期的な健診による重症化の啓発・被保険者の健康保持増進	<ol style="list-style-type: none">①ハガキや電話等による受診勧奨②対象者の属性（年齢・性別）に応じた受診勧奨文書の送付③医療機関での個別健診の周知
平成25年度から平成29年度	医療機関健診	<ul style="list-style-type: none">・医療機関健診の促進・定期的な健診の重症性の啓発・被保険者の健康保持増進	<ol style="list-style-type: none">①対象者に受診券を交付②各自医療機関に予約、受診

3. 特定健康診査結果の分析

(1) 有所見者割合

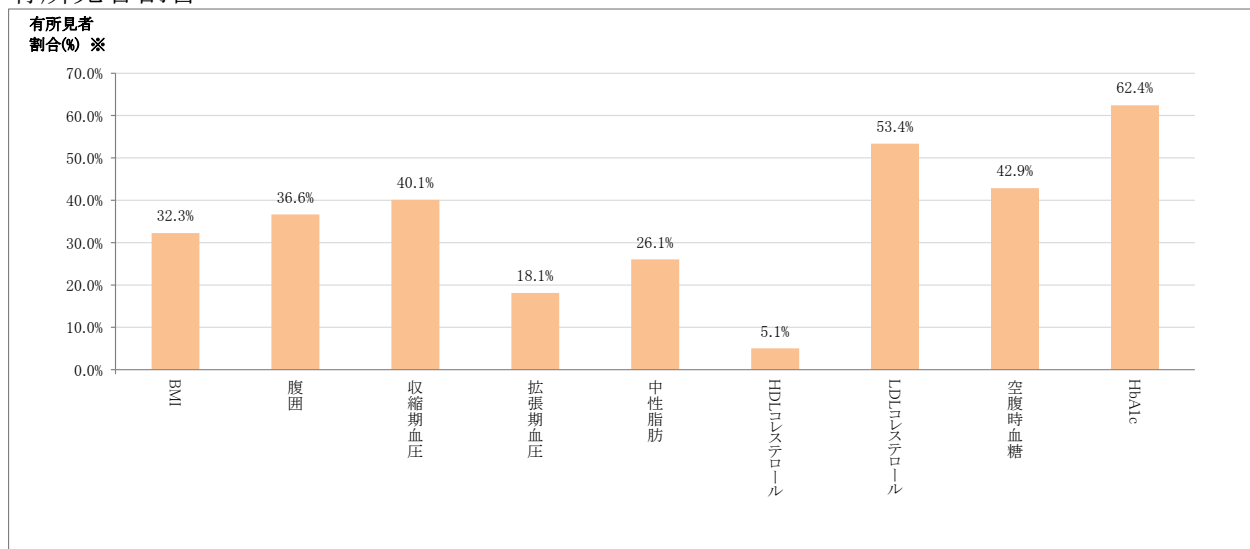
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下の通りである。

有所見者割合

	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数(人) ※	5,598	5,598	5,598	5,598
有所見者数(人) ※	1,807	2,051	2,245	1,015
有所見者割合(%) ※	32.3%	36.6%	40.1%	18.1%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数(人) ※	5,598	5,598	5,598	35	5,589
有所見者数(人) ※	1,459	283	2,988	15	3,490
有所見者割合(%) ※	26.1%	5.1%	53.4%	42.9%	62.4%

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別・男女別に示す。

年度別 有所見者割合

		男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
BMI	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	909	955	978	766	790	829
	有所見者割合(%) ※	36.8%	38.1%	37.5%	27.4%	28.1%	27.7%
腹囲	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	1,343	1,380	1,447	537	564	604
	有所見者割合(%) ※	54.4%	55.1%	55.5%	19.2%	20.0%	20.2%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	1,091	1,078	1,127	913	944	1,118
	有所見者割合(%) ※	44.2%	43.1%	43.2%	32.7%	33.5%	37.4%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	545	532	621	358	348	394
	有所見者割合(%) ※	22.1%	21.2%	23.8%	12.8%	12.4%	13.2%
中性脂肪	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	804	850	862	512	536	597
	有所見者割合(%) ※	32.6%	33.9%	33.1%	18.3%	19.0%	20.0%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	217	220	236	41	42	47
	有所見者割合(%) ※	8.8%	8.8%	9.1%	1.5%	1.5%	1.6%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	1,287	1,350	1,294	1,624	1,746	1,694
	有所見者割合(%) ※	52.1%	53.9%	49.6%	58.1%	62.0%	56.6%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	18	9	19	26	15	16
	有所見者数(人) ※	9	7	9	10	3	6
	有所見者割合(%) ※	50.0%	77.8%	47.4%	38.5%	20.0%	37.5%
HbA1c	対象者数(人) ※	2,462	2,502	2,601	2,779	2,806	2,988
	有所見者数(人) ※	1,577	1,511	1,588	1,878	1,750	1,902
	有所見者割合(%) ※	64.1%	60.4%	61.1%	67.6%	62.4%	63.7%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

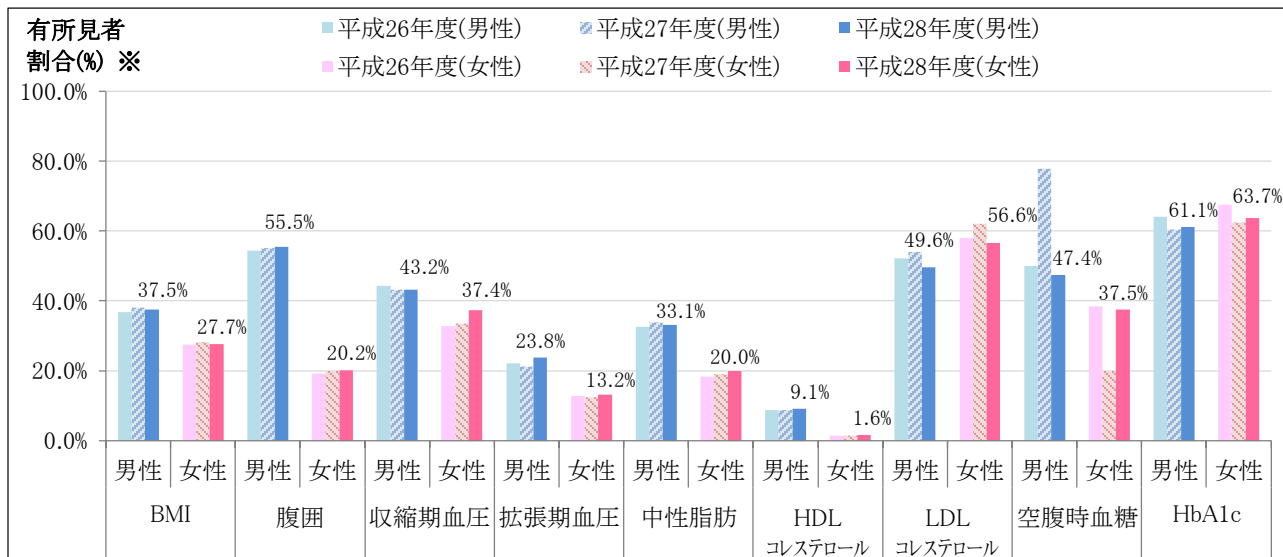
保健指導判定値

BMI:25以上、腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、収縮期血圧:130mmHg以上、拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、HDLコレステロール:39mg/dl以下、LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、HbA1c:5.6%以上

年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

(2) 質問別回答状況

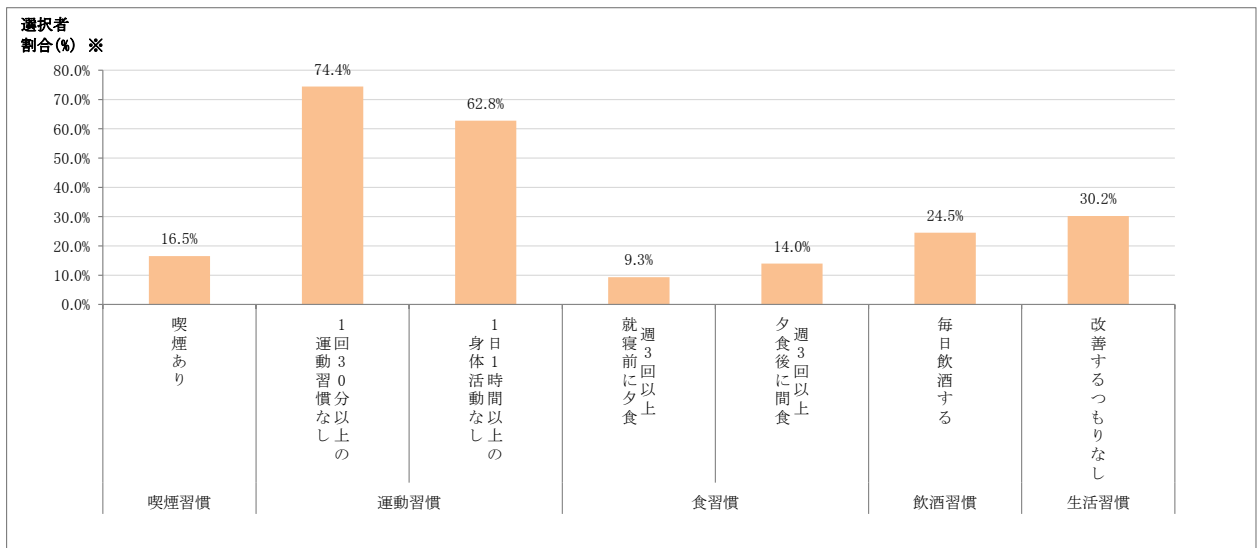
平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下の通りである。

質問別 回答状況

質問の選択肢	喫煙習慣	運動習慣	
	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし
質問回答者数(人) ※	5,598	43	43
選択者数(人) ※	925	32	27
選択者割合(%) ※	16.5%	74.4%	62.8%

質問の選択肢	食習慣		飲酒習慣	生活習慣
	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数(人) ※	43	43	5,598	43
選択者数(人) ※	4	6	1,371	13
選択者割合(%) ※	9.3%	14.0%	24.5%	30.2%

質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示す。

年度・質問別 回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
		選択者数(人) ※	855	871	925
		選択者割合(%) ※	16.2%	16.4%	16.5%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	87	39	43
		選択者数(人) ※	71	31	32
		選択者割合(%) ※	81.6%	79.5%	74.4%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	87	39	43
		選択者数(人) ※	56	26	27
		選択者割合(%) ※	64.4%	66.7%	62.8%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	87	38	43
		選択者数(人) ※	25	10	4
		選択者割合(%) ※	28.7%	26.3%	9.3%
	週3回以上夕食後に間食	質問回答者数(人) ※	87	39	43
		選択者数(人) ※	9	4	6
		選択者割合(%) ※	10.3%	10.3%	14.0%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	5,264	5,320	5,598
		選択者数(人) ※	1,347	1,345	1,371
		選択者割合(%) ※	25.6%	25.3%	24.5%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	87	39	43
		選択者数(人) ※	21	6	13
		選択者割合(%) ※	24.1%	15.4%	30.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり

…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

1回30分以上の運動習慣なし

…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

1日1時間以上の身体活動なし

…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

週3回以上就寝前に夕食

…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

週3回以上夕食後に間食

…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

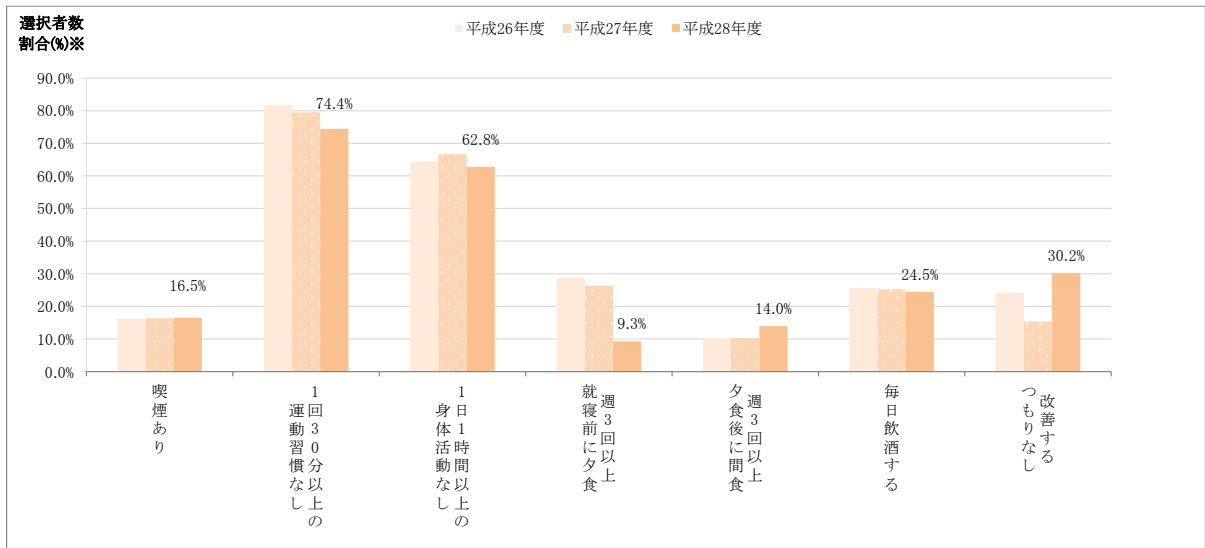
毎日飲酒する

…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

改善するつもりなし

…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の42.7%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の40.0%である。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	5,598	41.2%	3,267,468	230,868,915	234,136,383
健診未受診者	7,974	58.8%	22,949,274	358,097,715	381,046,989
合計	13,572		26,216,742	588,966,630	615,183,372

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	99	1.8%	2,391	42.7%	2,391	42.7%	33,005	96,557	97,924
健診未受診者	302	3.8%	3,176	39.8%	3,190	40.0%	75,991	112,751	119,450
合計	401	3.0%	5,567	41.0%	5,581	41.1%	65,378	105,796	110,228

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

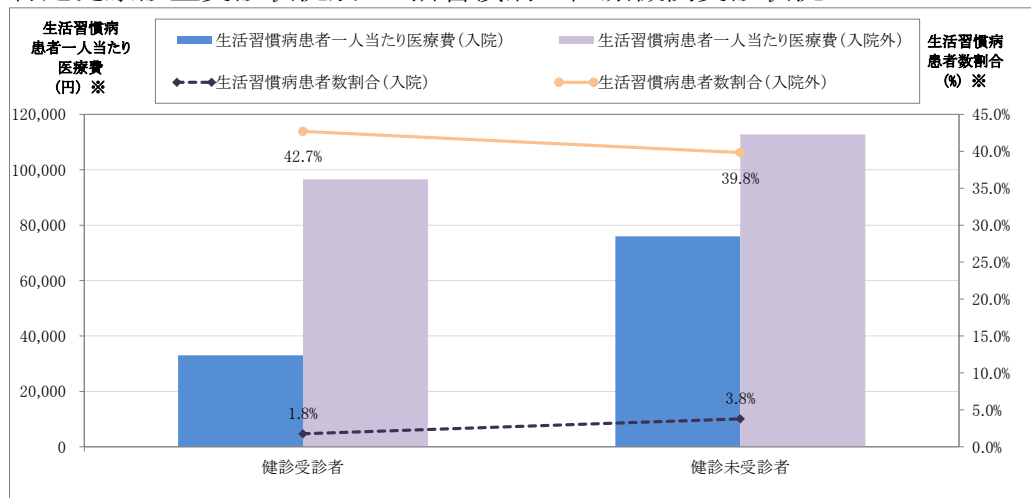
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定健康診査受診率

平成28年度特定健康診査受診率42.0%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。受診率向上を目指し、受診勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆有所見者の状況

HbA1c、LDLコレステロール、空腹時血糖の有所見者割合が高い。特定健康診査の結果を活用することで被保険者に生活習慣を見直すきっかけを提供し、生活習慣病を予防する。

※健康診査データより算出

◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」16.5%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」24.5%、生活習慣では「改善するつもりなし」30.2%である。ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取り組みが必要である。

※健康診査データより算出

第4章 特定保健指導の実施状況

1. 特定保健指導の実施率

平成20年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

特定保健指導実施率及び目標値

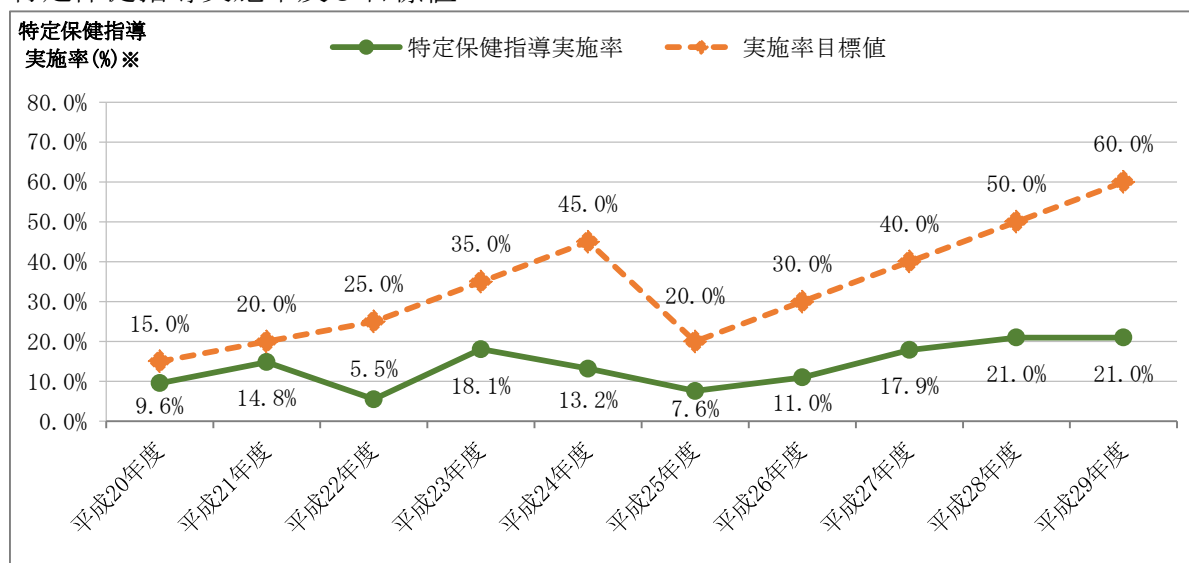
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特定保健指導対象者数(人)	1,276	1,180	1,192	1,057	1,016
特定保健指導利用者数(人)	153	196	56	217	216
特定保健指導実施者数(人)※	122	175	66	191	134
特定保健指導実施率(%)※	9.6%	14.8%	5.5%	18.1%	13.2%
実施率目標値(%)	15.0%	20.0%	25.0%	35.0%	45.0%
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
特定保健指導対象者数(人)	960	937	956	972	972
特定保健指導利用者数(人)	155	182	151	292	292
特定保健指導実施者数(人)※	73	103	171	204	204
特定保健指導実施率(%)※	7.6%	11.0%	17.9%	21.0%	21.0%
実施率目標値(%)	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%

特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

特定保健指導実施率及び目標値



特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

積極的支援実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
積極的支援対象者数(人)	501	514	491	446	436
積極的支援利用者数(人)	51	104	8	89	115
積極的支援実施者数(人)※	32	99	18	62	48
積極的支援実施率(%)※	6.4%	19.3%	3.7%	13.9%	11.0%

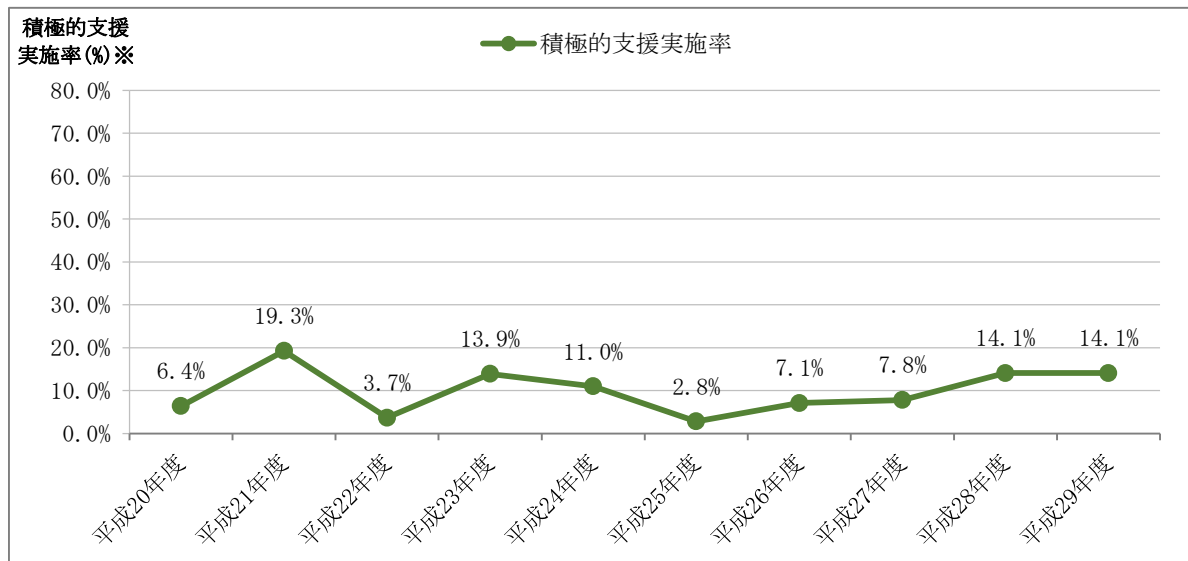
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
積極的支援対象者数(人)	390	394	372	376	376
積極的支援利用者数(人)	71	69	35	103	103
積極的支援実施者数(人)※	11	28	29	53	53
積極的支援実施率(%)※	2.8%	7.1%	7.8%	14.1%	14.1%

積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

積極的支援実施状況



積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
動機付け支援対象者数(人)	775	666	701	611	580
動機付け支援利用者数(人)	102	92	48	128	101
動機付け支援実施者数(人)※	90	76	48	129	86
動機付け支援実施率(%)※	11.6%	11.4%	6.8%	21.1%	14.8%

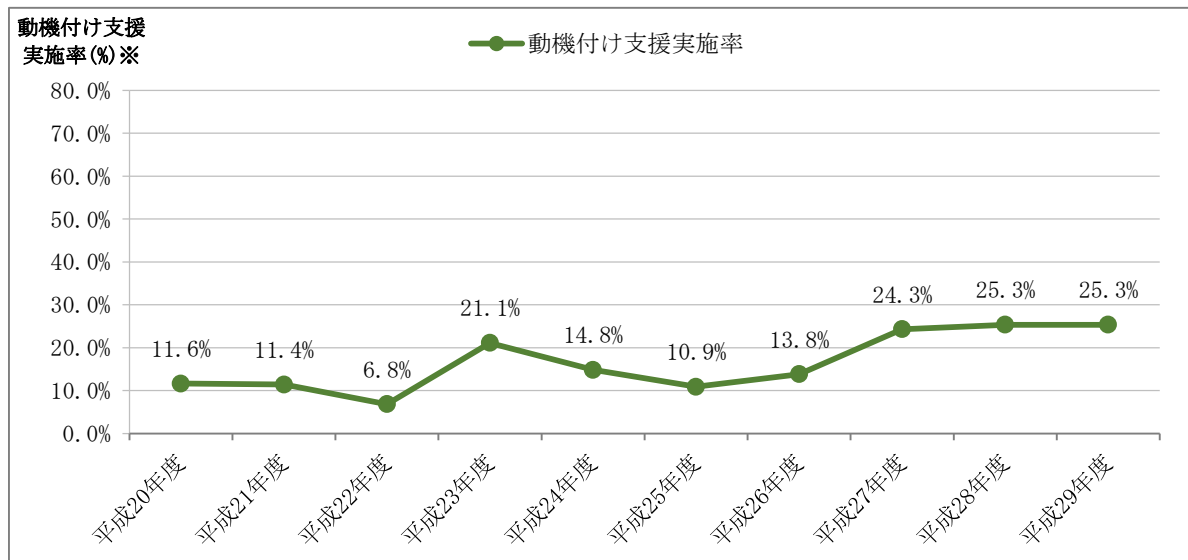
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み値)
動機付け支援対象者数(人)	570	543	584	596	596
動機付け支援利用者数(人)	84	113	116	189	189
動機付け支援実施者数(人)※	62	75	142	151	151
動機付け支援実施率(%)※	10.9%	13.8%	24.3%	25.3%	25.3%

動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況



動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成28年度における、特定保健指導の実施状況は以下の通りである。支援対象者割合は県・同規模・国より高く、特定保健指導の実施率は県・同規模・国より低い状況である。

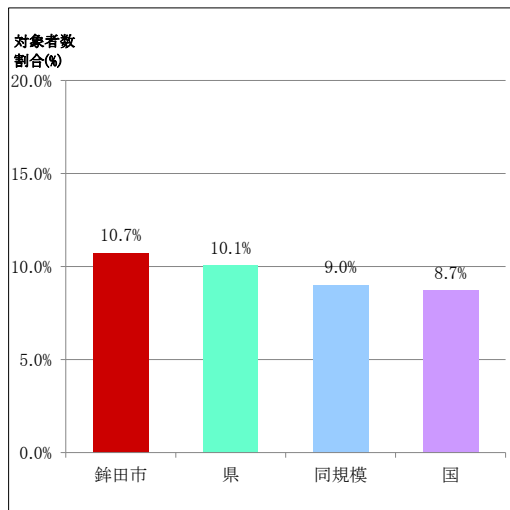
特定保健指導実施状況(平成28年度)

	動機付け支援対象者数割合	積極的支援対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導実施率
銚田市	10.7%	6.8%	17.5%	18.9%
県	10.1%	4.0%	14.0%	28.8%
同規模	9.0%	2.9%	11.9%	30.2%
国	8.7%	3.2%	12.0%	21.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

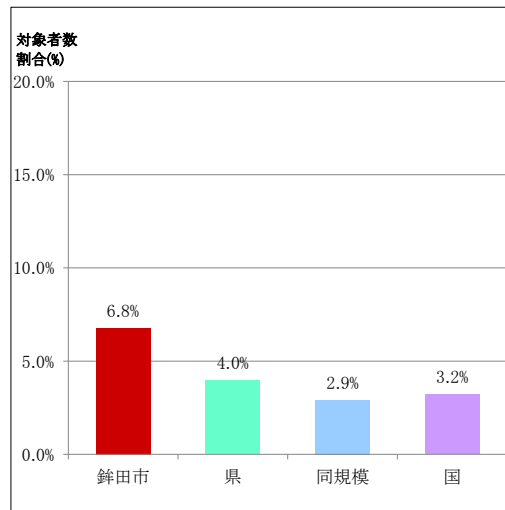
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(平成28年度)



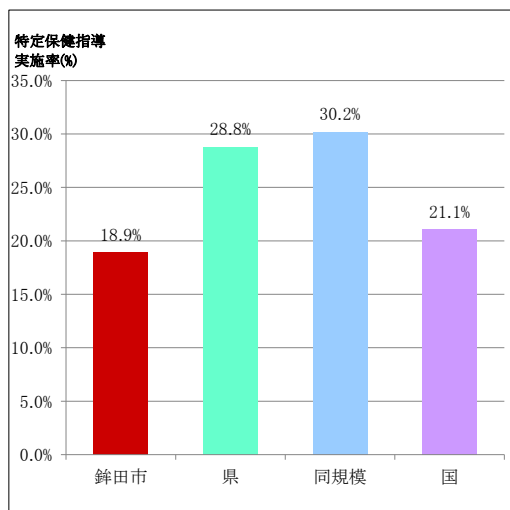
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(平成28年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本市の平成26年度から平成28年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。平成28年度の特定保健指導実施率18.9%は平成26年度12.6%より6.3ポイント上昇している。

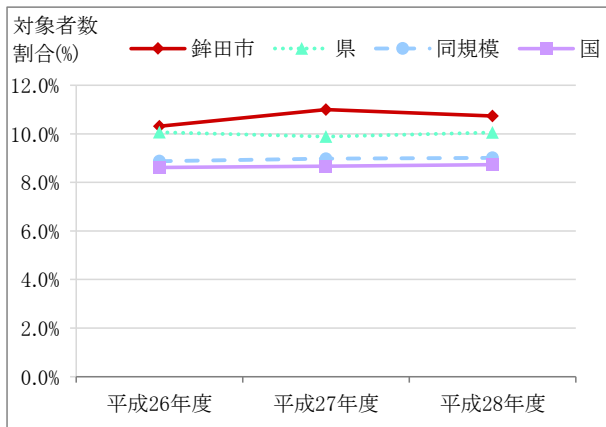
年度別 特定保健指導実施状況

	動機付け支援対象者数割合			積極的支援対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
銚田市	10.3%	11.0%	10.7%	7.5%	7.0%	6.8%	17.8%	18.0%	17.5%	12.6%	14.6%	18.9%
県	10.1%	9.9%	10.1%	4.3%	4.1%	4.0%	14.4%	14.0%	14.0%	26.7%	26.3%	28.8%
同規模	8.9%	9.0%	9.0%	3.2%	3.0%	2.9%	12.1%	12.0%	11.9%	26.7%	28.3%	30.2%
国	8.6%	8.7%	8.7%	3.4%	3.3%	3.2%	12.0%	12.0%	12.0%	19.9%	20.2%	21.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

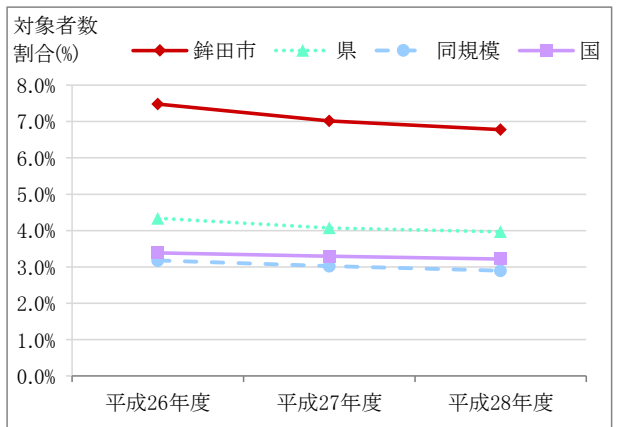
出典：国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



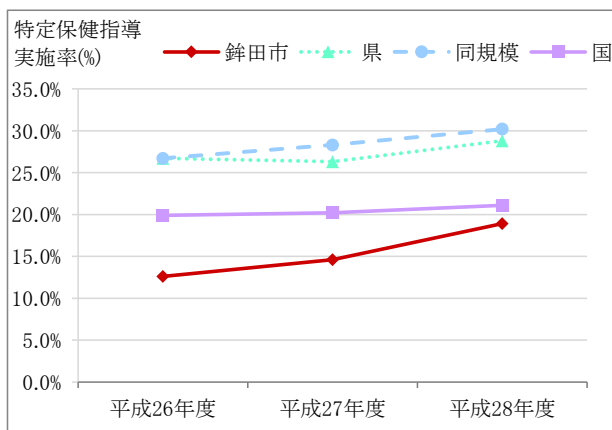
出典：国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典：国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



出典：国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」

2. 特定保健指導に係る主な取り組み

特定保健指導に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施年度	取り組み	目的	概要
平成25年度から平成29年度	特定保健指導対象者の優先順位別支援	保健指導の効果・効率性向上	効果的・効率的な保健指導を実施するために、予防効果が大きく期待できる層を優先的に実施する。また特定健康診査受診者のリスクに基づく優先順位をつけ、必要性に応じた保健指導レベル別の支援を実施する。 ○優先順位づけする項目 「年齢及び性別」、「受診状況」、「健診結果の悪化」、「情報提供者」

3. 特定保健指導の効果分析

特定保健指導の効果について、平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況より分析する。基準該当1,131人、予備群該当647人である。

メタボリックシンドローム該当状況

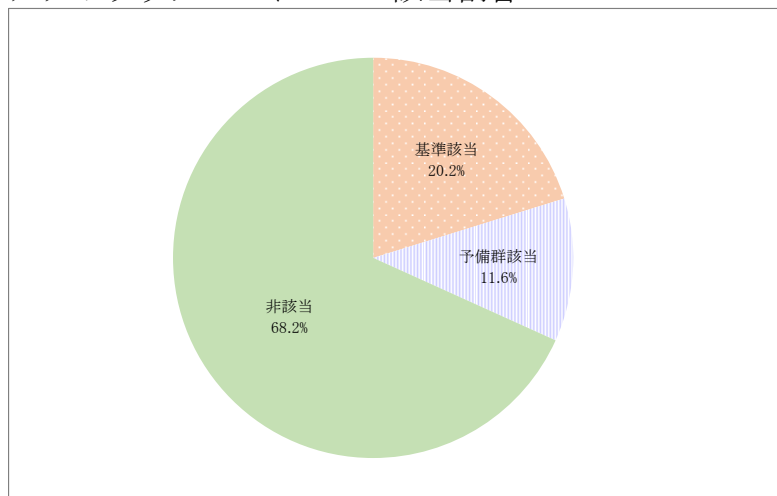
	特定健康診査受診者(人)	該当レベル			
		基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	5,598	1,131	647	3,820	0
割合※(%)	-	20.2%	11.6%	68.2%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。平成28年度基準該当20.2%は平成26年度19.2%より上昇しており、平成28年度予備群該当11.6%は平成26年度12.2%より低下している。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成26年度	5,265
平成27年度	5,320
平成28年度	5,598

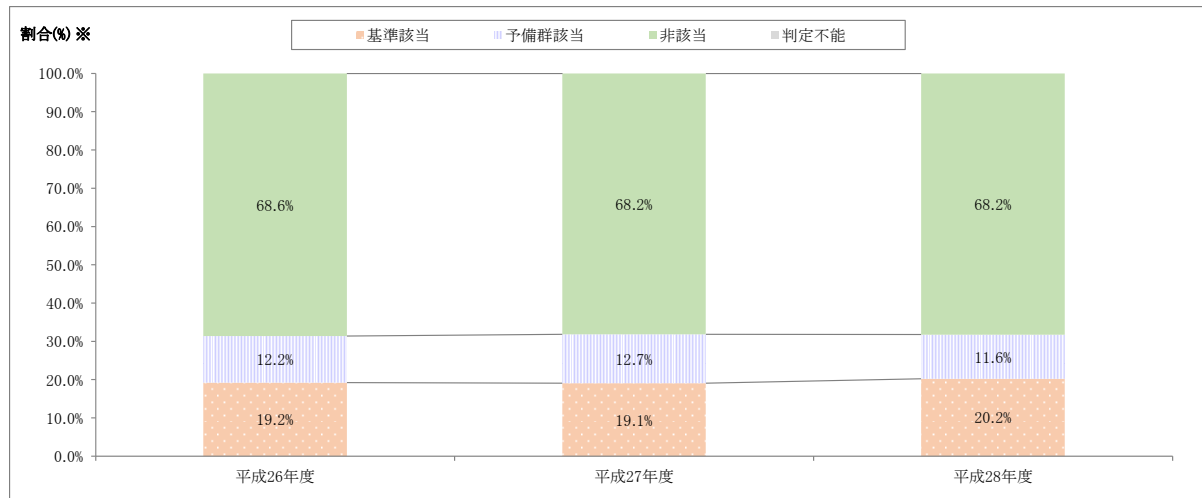
年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	1,012	19.2%	640	12.2%	3,613	68.6%	0	0.0%
平成27年度	1,015	19.1%	678	12.7%	3,627	68.2%	0	0.0%
平成28年度	1,131	20.2%	647	11.6%	3,820	68.2%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

4. 特定保健指導対象者の分析

(1) 保健指導レベル該当状況

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況は以下の通りである。積極的支援対象者は377人、動機付け支援対象者は602人である。

保健指導レベル該当状況

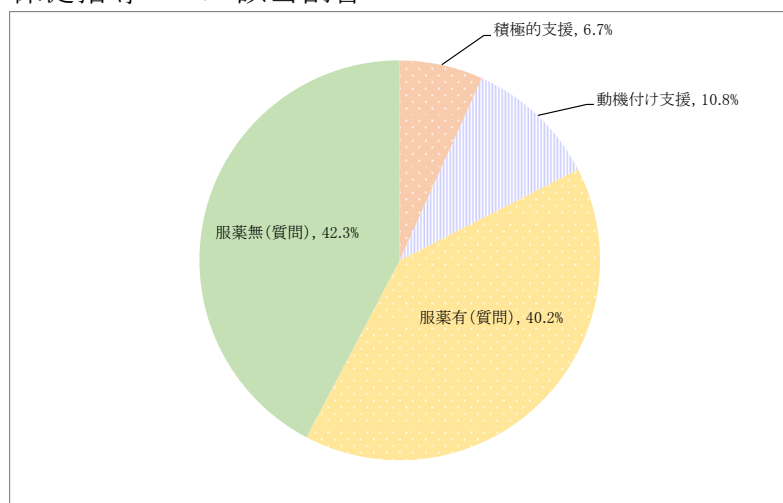
	健診受診者数 (人)	該当レベル					
		特定保健指導対象者(人)			情報提供		判定不能
		積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)		
該当者数(人)	5,598	979	377	602	2,251	2,368	0
割合※(%)	-	17.5%	6.7%	10.8%	40.2%	42.3%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	なし		
	1つ該当	なし		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下の通りである。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)					
		積極的支援				動機付け支援	
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	376	97	64	17.0%	33	8.8%	
45歳～49歳	419	112	76	18.1%	36	8.6%	
50歳～54歳	395	87	49	12.4%	38	9.6%	
55歳～59歳	587	142	85	14.5%	57	9.7%	
60歳～64歳	946	166	103	10.9%	63	6.7%	
65歳～69歳	1,691	244	0	0.0%	244	14.4%	
70歳～	1,184	131	0	0.0%	131	11.1%	
合計	5,598	979	377	6.7%	602	10.8%	

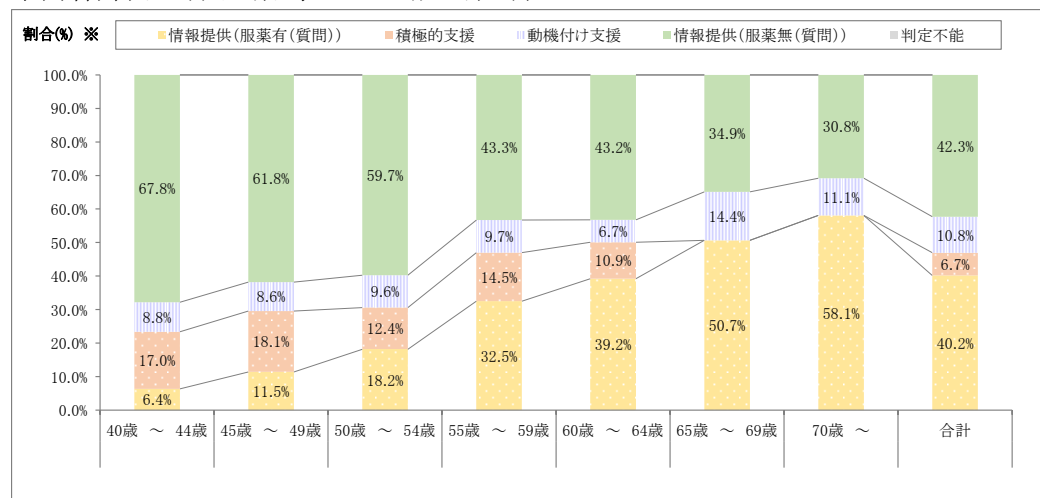
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	376	24	6.4%	255	67.8%	0	0.0%
45歳～49歳	419	48	11.5%	259	61.8%	0	0.0%
50歳～54歳	395	72	18.2%	236	59.7%	0	0.0%
55歳～59歳	587	191	32.5%	254	43.3%	0	0.0%
60歳～64歳	946	371	39.2%	409	43.2%	0	0.0%
65歳～69歳	1,691	857	50.7%	590	34.9%	0	0.0%
70歳～	1,184	688	58.1%	365	30.8%	0	0.0%
合計	5,598	2,251	40.2%	2,368	42.3%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

平成26年度から平成28年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示す。平成28年度積極的支援377人は平成26年度397人より減少しており、平成28年度動機付け支援602人は平成26年度547人より増加している。

年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
平成26年度	5,265	944	397	7.5%	547	10.4%
平成27年度	5,320	955	373	7.0%	582	10.9%
平成28年度	5,598	979	377	6.7%	602	10.8%

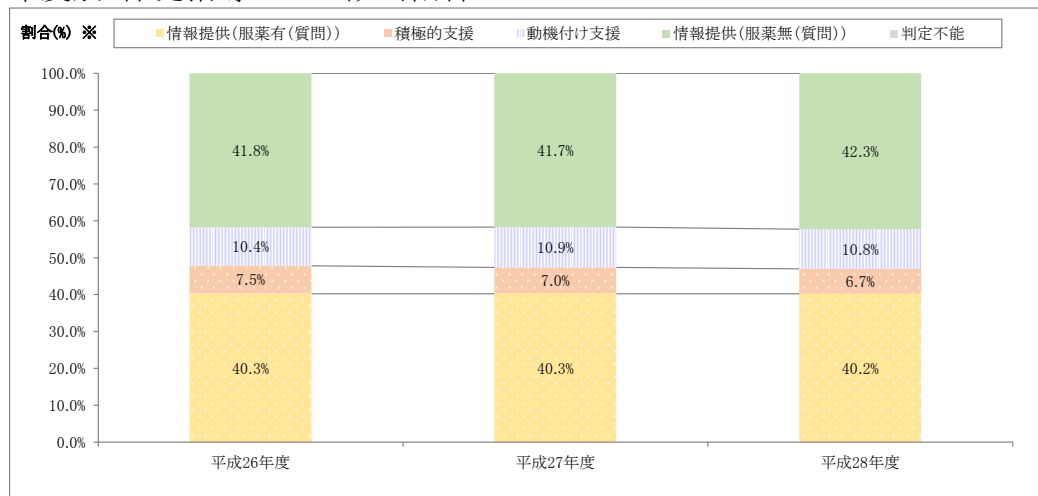
年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	5,265	2,121	40.3%	2,200	41.8%	0	0.0%
平成27年度	5,320	2,146	40.3%	2,219	41.7%	0	0.0%
平成28年度	5,598	2,251	40.2%	2,368	42.3%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示す。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者	
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			979人	
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	27人	377人 39%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	64人	
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	12人	
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	30人	
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	23人	
	●	●			因子数2	血糖+血圧	69人	
	●		●			血糖+脂質	52人	
		●	●			血圧+脂質	31人	
	●			●		血糖+喫煙	19人	
		●		●		血圧+喫煙	15人	
			●	●	因子数1	脂質+喫煙	35人	
	●					血糖	0人	
		●				血圧	0人	
			●		因子数0	脂質	0人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	13人	602人 61%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	61人	
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	13人	
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	8人	
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	5人	
	●	●			因子数2	血糖+血圧	103人	
	●		●			血糖+脂質	53人	
		●	●			血圧+脂質	15人	
	●			●		血糖+喫煙	17人	
		●		●		血圧+喫煙	3人	
			●	●	因子数1	脂質+喫煙	5人	
	●					血糖	174人	
		●				血圧	84人	
			●		因子数0	脂質	48人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

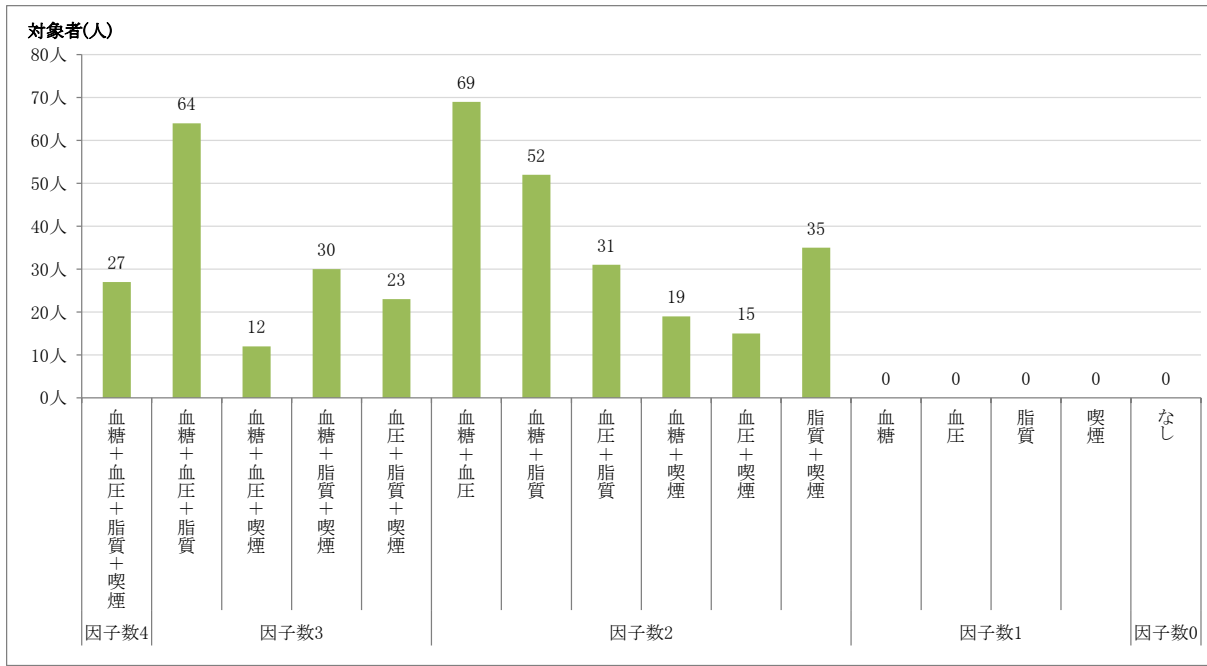
資格確認日…平成29年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。

リスク判定の詳細は以下の通りとする。

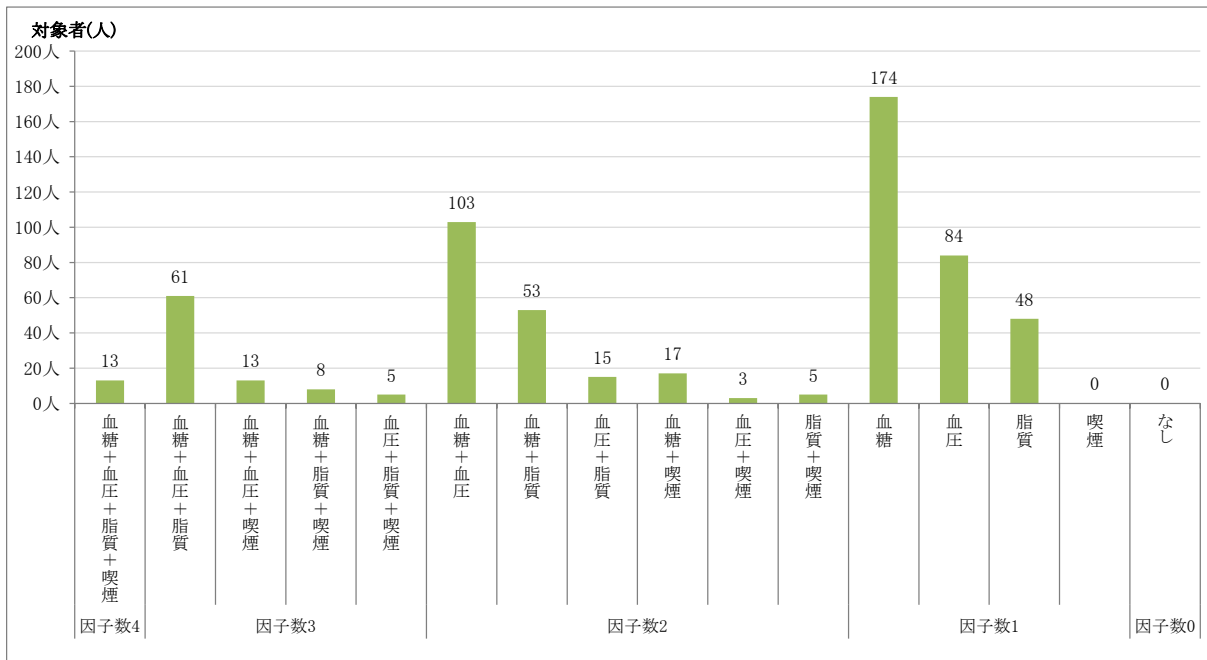
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	979	36,564	4,442,491	4,479,055	8	109	109
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	2,368	42,555	6,354,677	6,397,232	6	169	169
	情報提供 (服薬有(質問))	2,251	3,188,349	220,071,747	223,260,096	85	2,113	2,113

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	979	4,571	40,757	41,092
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	2,368	7,093	37,602	37,853
	情報提供 (服薬有(質問))	2,251	37,510	104,151	105,660

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

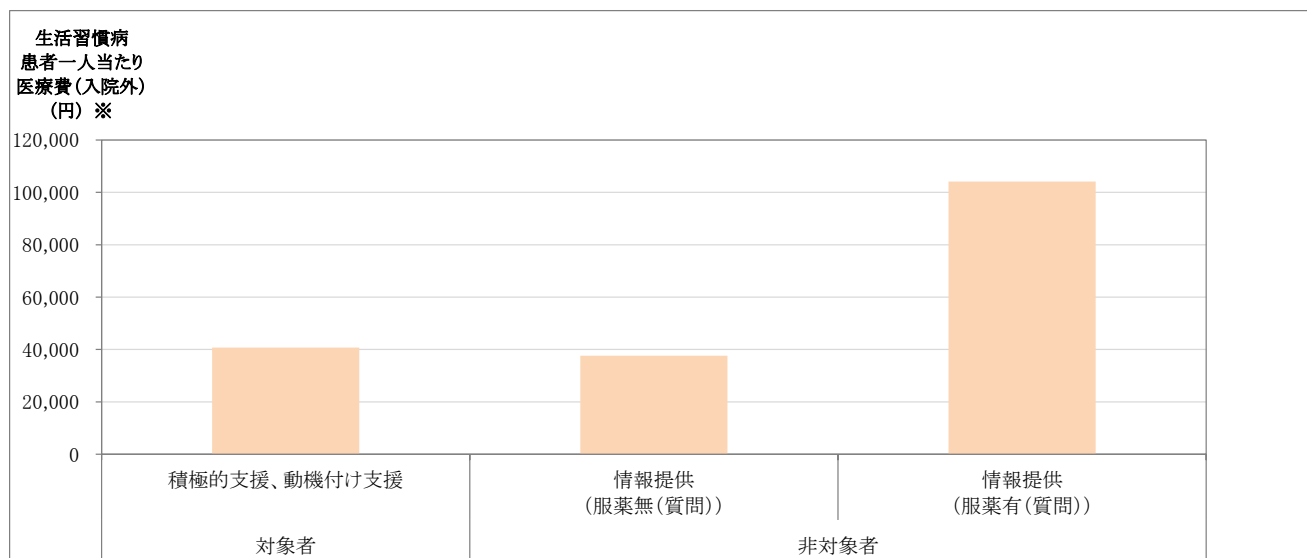
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定保健指導実施率

平成28年度特定保健指導実施率18.9%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。実施率向上を目指し、利用勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は20.2%、予備群該当割合は11.6%である。また、積極的支援対象者割合は6.7%、動機付け支援対象者割合は10.8%である。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要がある。

※健康診査データより算出

第5章 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしている。本市においては各年度の目標値を以下の通り設定する。

目標値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成35年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	46.0%	49.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	32.0%	37.0%	43.0%	48.0%	54.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示す。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者数(人)	12,744	12,237	11,724	11,347	10,827	10,160
特定健康診査受診率(%) (目標値)	46.0%	49.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	5,862	5,996	5,979	6,127	6,171	6,096

年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査 対象者数(人)	40歳～64歳	7,209	6,673	6,142	5,718	5,331	5,001
	65歳～74歳	5,535	5,564	5,582	5,629	5,496	5,159
特定健康診査 受診者数(人)	40歳～64歳	2,667	2,669	2,641	2,630	2,558	2,550
	65歳～74歳	3,195	3,327	3,338	3,497	3,613	3,546

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示す。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定保健指導対象者数(人)	1,033	1,052	1,063	1,077	1,076	1,062
特定保健指導実施率(%)(目標値)	32.0%	37.0%	43.0%	48.0%	54.0%	60.0%
特定保健指導実施者数(人)	330	389	457	516	581	637

支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
積極的 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	391	396	397	396	393	394
	実施者数(人)	40歳～64歳	105	128	158	176	206	237
動機付け 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	228	229	226	225	223	221
		65歳～74歳	414	427	440	456	460	447
	実施者数(人)	40歳～64歳	77	88	99	110	120	130
		65歳～74歳	148	173	200	230	255	270

3. 実施方法

(1) 特定健康診査の実施方法

ア. 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

イ. 実施場所

集団健診(銚田市保健センター)と個別健診(集合契約による実施医療機関)で実施する。

ウ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施する。

健診項目

■ 基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))
■ 詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)

エ. 実施時期

春(4月)と秋(9月から11月)に実施する。

オ. 案内方法

対象者に、特定健康診査受診券と受診案内を個別に発送する。また、広報やホームページ等で周知を図る。

(2) 特定保健指導の実施方法

ア. 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、

内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

イ. 実施場所

銚田市保健センター及び指定した公共施設で実施する。

ウ. 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施する。

保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電 話、e-mail等の通信手段を組み合 わせて行う。 c. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	特定健康診査の結果から、対象者自ら が自分の身体に起こっている変化を理 解し、生活習慣改善の必要性を実感で きるような働きかけを行う。また、具 体的に実践可能な行動目標を対象者が 選択できるように支援する。 支援者は目標達成のために必要な支援 計画を立て、行動が継続できるように 定期的・継続的に介入する。
動機付け支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善 すべき点を自覚することで行動目標を 設定し、目標達成に向けた取り組みが 継続できるように動機付け支援を行う。

エ. 実施時期

通年実施。

オ. 案内方法

対象者に対して、特定保健指導利用券を発送する。

1. 個人情報の保護

(1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行い、役員・職員の義務(データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業員の監督、委託先の監督)について周知を図る。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理する。

(2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄する。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄する。

2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図る。

3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

(1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行う。

(2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。

4. 事業運営上の留意事項

(1) 各種検(健)診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法及び介護保険法に基づき実施する検(健)診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

(2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

年度別 特定健康診査結果分析

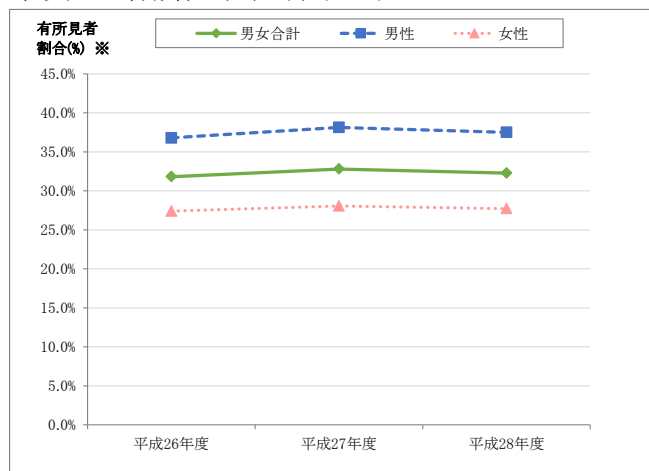
1. 有所見者割合

平成26年度から平成28年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合(BMI)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	1,675	1,745	1,807
	有所見者割合(%) ※	31.8%	32.8%	32.3%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	909	955	978
	有所見者割合(%) ※	36.8%	38.1%	37.5%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	766	790	829
	有所見者割合(%) ※	27.4%	28.1%	27.7%

年度別 有所見者割合(BMI)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

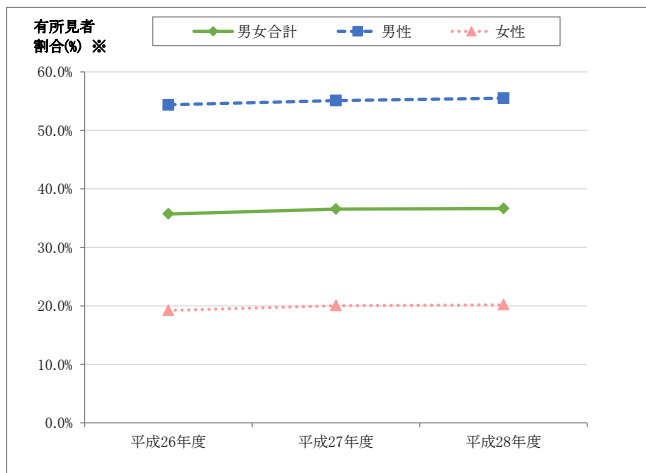
保健指導判定値により有所見を判定する。

BMI:25以上

年度別 有所見者割合(腹囲)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	1,880	1,944	2,051
	有所見者割合(%) ※	35.7%	36.5%	36.6%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	1,343	1,380	1,447
	有所見者割合(%) ※	54.4%	55.1%	55.5%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	537	564	604
	有所見者割合(%) ※	19.2%	20.0%	20.2%

年度別 有所見者割合(腹囲)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

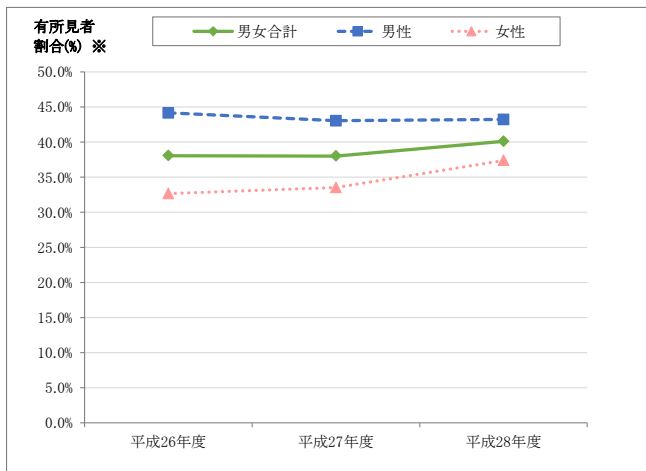
保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲: 男性85cm以上、 女性90cm以上

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	2,004	2,022	2,245
	有所見者割合(%) ※	38.1%	38.0%	40.1%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	1,091	1,078	1,127
	有所見者割合(%) ※	44.2%	43.1%	43.2%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	913	944	1,118
	有所見者割合(%) ※	32.7%	33.5%	37.4%

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

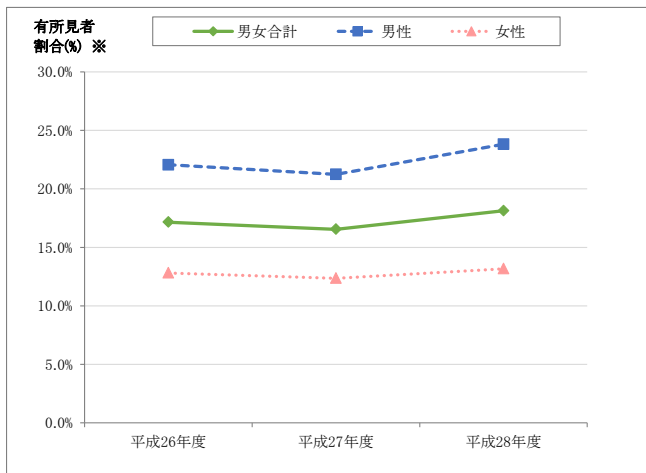
保健指導判定値により有所見を判定する。

収縮期血圧:130mmHg以上

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	903	880	1,015
	有所見者割合(%) ※	17.2%	16.5%	18.1%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	545	532	621
	有所見者割合(%) ※	22.1%	21.2%	23.8%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	358	348	394
	有所見者割合(%) ※	12.8%	12.4%	13.2%

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

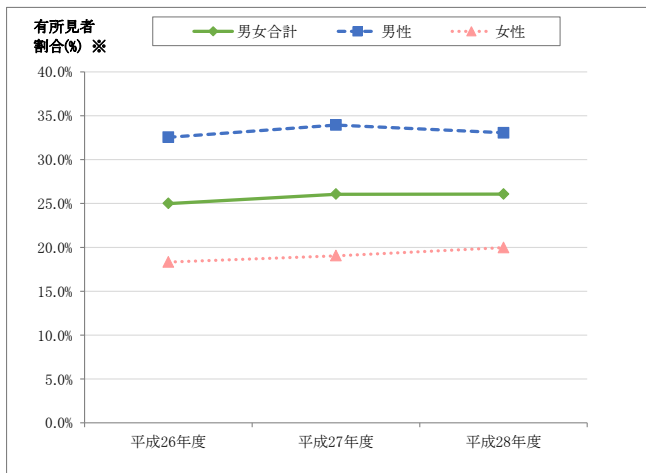
保健指導判定値により有所見を判定する。

拡張期血圧:85mmHg以上

年度別 有所見者割合(中性脂肪)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	1,316	1,386	1,459
	有所見者割合(%) ※	25.0%	26.1%	26.1%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	804	850	862
	有所見者割合(%) ※	32.6%	33.9%	33.1%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	512	536	597
	有所見者割合(%) ※	18.3%	19.0%	20.0%

年度別 有所見者割合(中性脂肪)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

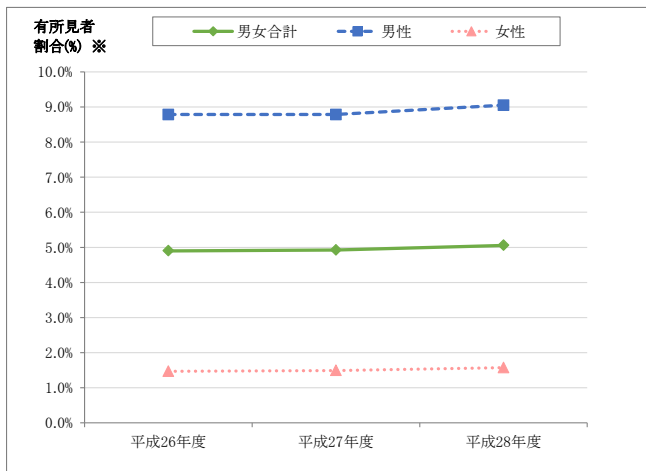
保健指導判定値により有所見を判定する。

中性脂肪:150mg/dl以上

年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	258	262	283
	有所見者割合(%) ※	4.9%	4.9%	5.1%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	217	220	236
	有所見者割合(%) ※	8.8%	8.8%	9.1%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	41	42	47
	有所見者割合(%) ※	1.5%	1.5%	1.6%

年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

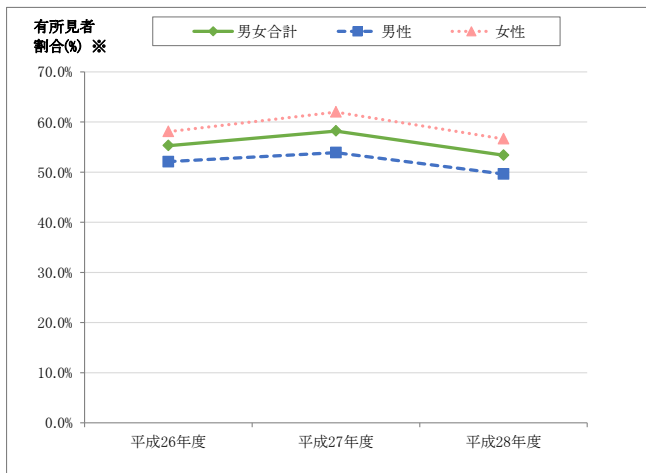
保健指導判定値により有所見を判定する。

HDLコレステロール:39mg/dl以下

年度別 有所見者割合(LDLコレステロール)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	有所見者数(人) ※	2,911	3,096	2,988
	有所見者割合(%) ※	55.3%	58.2%	53.4%
男性	対象者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	有所見者数(人) ※	1,287	1,350	1,294
	有所見者割合(%) ※	52.1%	53.9%	49.6%
女性	対象者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	有所見者数(人) ※	1,624	1,746	1,694
	有所見者割合(%) ※	58.1%	62.0%	56.6%

年度別 有所見者割合(LDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

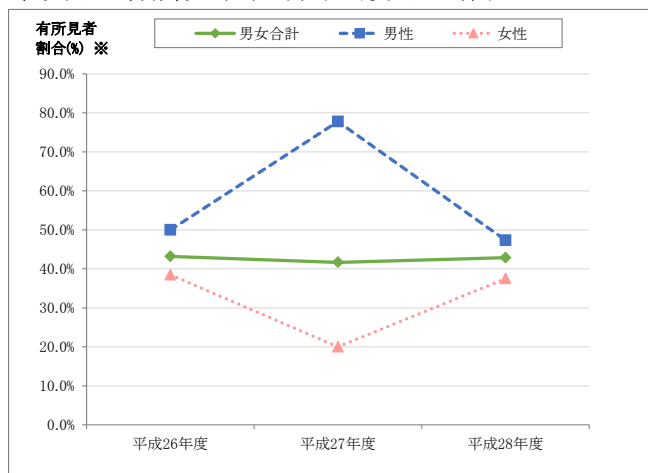
保健指導判定値により有所見を判定する。

LDLコレステロール:120mg/dl以上

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	44	24	35
	有所見者数(人) ※	19	10	15
	有所見者割合(%) ※	43.2%	41.7%	42.9%
男性	対象者数(人) ※	18	9	19
	有所見者数(人) ※	9	7	9
	有所見者割合(%) ※	50.0%	77.8%	47.4%
女性	対象者数(人) ※	26	15	16
	有所見者数(人) ※	10	3	6
	有所見者割合(%) ※	38.5%	20.0%	37.5%

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

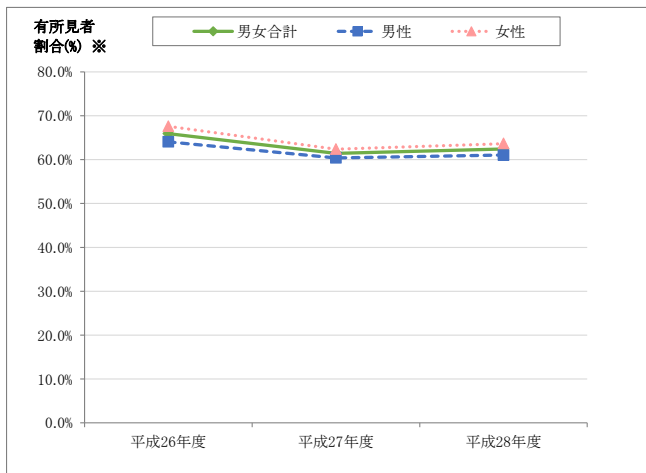
保健指導判定値により有所見を判定する。

空腹時血糖値:100mg/dl以上

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	5,241	5,308	5,589
	有所見者数(人) ※	3,455	3,261	3,490
	有所見者割合(%) ※	65.9%	61.4%	62.4%
男性	対象者数(人) ※	2,462	2,502	2,601
	有所見者数(人) ※	1,577	1,511	1,588
	有所見者割合(%) ※	64.1%	60.4%	61.1%
女性	対象者数(人) ※	2,779	2,806	2,988
	有所見者数(人) ※	1,878	1,750	1,902
	有所見者割合(%) ※	67.6%	62.4%	63.7%

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値により有所見を判定する。

HbA1c:5.6%以上

2. 質問別回答状況

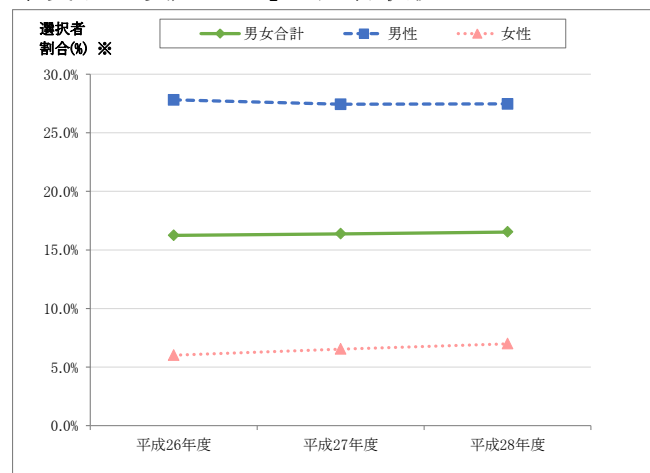
平成26年度から平成28年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示す。

①喫煙習慣

年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,265	5,320	5,598
	選択者数(人) ※	855	871	925
	選択者割合(%) ※	16.2%	16.4%	16.5%
男性	質問回答者数(人) ※	2,470	2,504	2,607
	選択者数(人) ※	687	687	716
	選択者割合(%) ※	27.8%	27.4%	27.5%
女性	質問回答者数(人) ※	2,795	2,816	2,991
	選択者数(人) ※	168	184	209
	選択者割合(%) ※	6.0%	6.5%	7.0%

年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

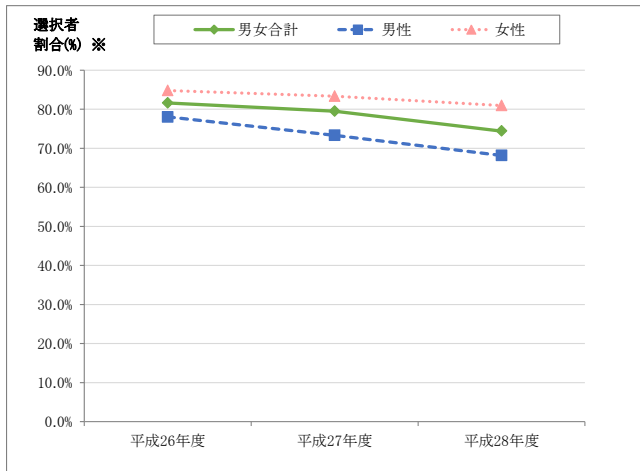
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

②運動習慣

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	87	39	43
	選択者数(人) ※	71	31	32
	選択者割合(%) ※	81.6%	79.5%	74.4%
男性	質問回答者数(人) ※	41	15	22
	選択者数(人) ※	32	11	15
	選択者割合(%) ※	78.0%	73.3%	68.2%
女性	質問回答者数(人) ※	46	24	21
	選択者数(人) ※	39	20	17
	選択者割合(%) ※	84.8%	83.3%	81.0%

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

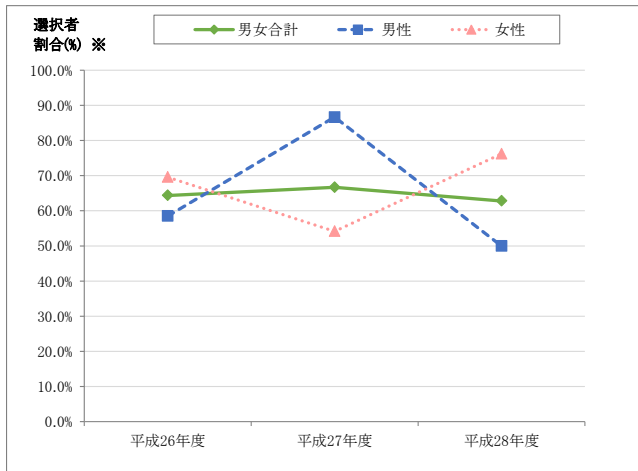
※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	87	39	43
	選択者数(人) ※	56	26	27
	選択者割合(%) ※	64.4%	66.7%	62.8%
男性	質問回答者数(人) ※	41	15	22
	選択者数(人) ※	24	13	11
	選択者割合(%) ※	58.5%	86.7%	50.0%
女性	質問回答者数(人) ※	46	24	21
	選択者数(人) ※	32	13	16
	選択者割合(%) ※	69.6%	54.2%	76.2%

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

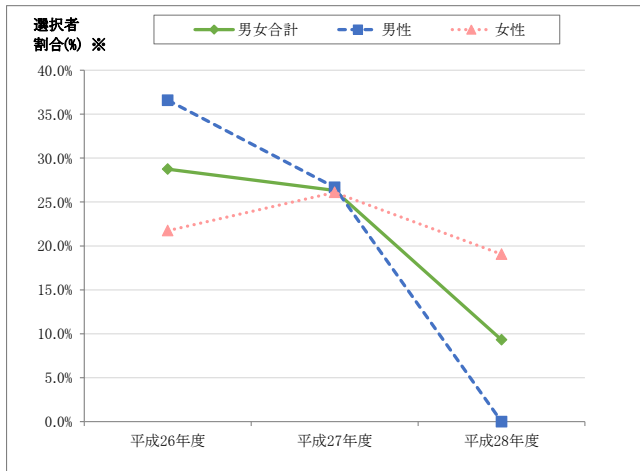
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

③食習慣

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	87	38	43
	選択者数(人) ※	25	10	4
	選択者割合(%) ※	28.7%	26.3%	9.3%
男性	質問回答者数(人) ※	41	15	22
	選択者数(人) ※	15	4	0
	選択者割合(%) ※	36.6%	26.7%	0.0%
女性	質問回答者数(人) ※	46	23	21
	選択者数(人) ※	10	6	4
	選択者割合(%) ※	21.7%	26.1%	19.0%

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

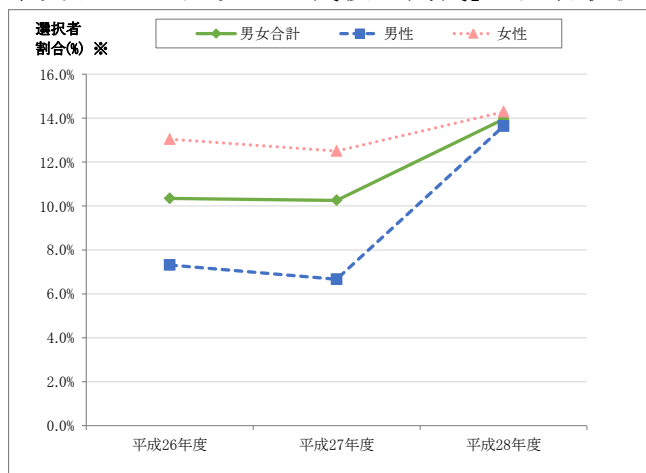
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	87	39	43
	選択者数(人) ※	9	4	6
	選択者割合(%) ※	10.3%	10.3%	14.0%
男性	質問回答者数(人) ※	41	15	22
	選択者数(人) ※	3	1	3
	選択者割合(%) ※	7.3%	6.7%	13.6%
女性	質問回答者数(人) ※	46	24	21
	選択者数(人) ※	6	3	3
	選択者割合(%) ※	13.0%	12.5%	14.3%

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。

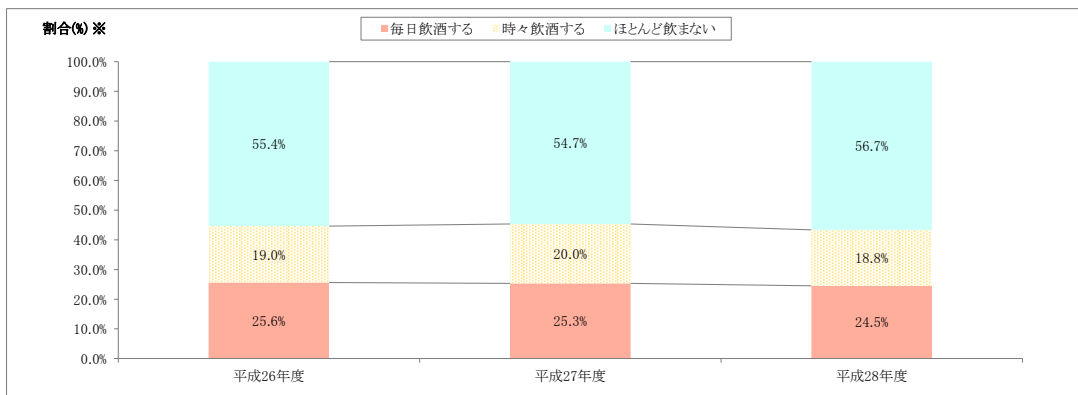
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

④ 飲酒習慣

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	5,264	1,347	25.6%	1,001	19.0%	2,916	55.4%
平成27年度	5,320	1,345	25.3%	1,065	20.0%	2,910	54.7%
平成28年度	5,598	1,371	24.5%	1,055	18.8%	3,172	56.7%

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

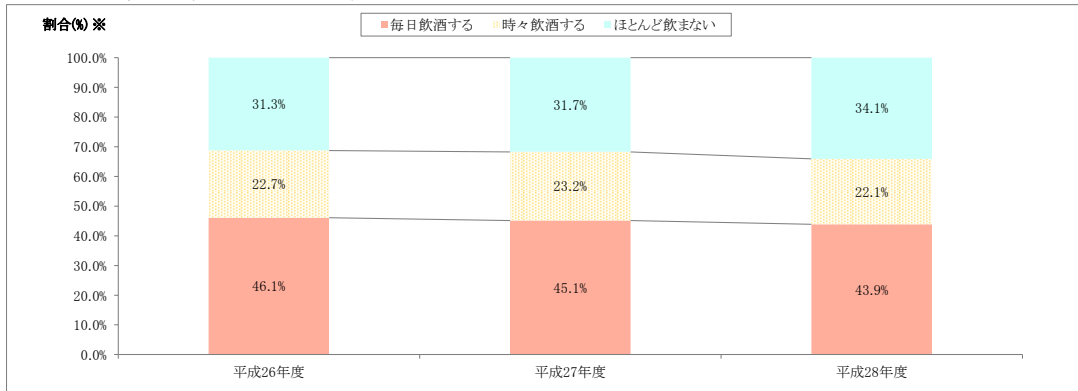
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	2,469	1,137	46.1%	560	22.7%	772	31.3%
平成27年度	2,504	1,130	45.1%	580	23.2%	794	31.7%
平成28年度	2,607	1,144	43.9%	575	22.1%	888	34.1%

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

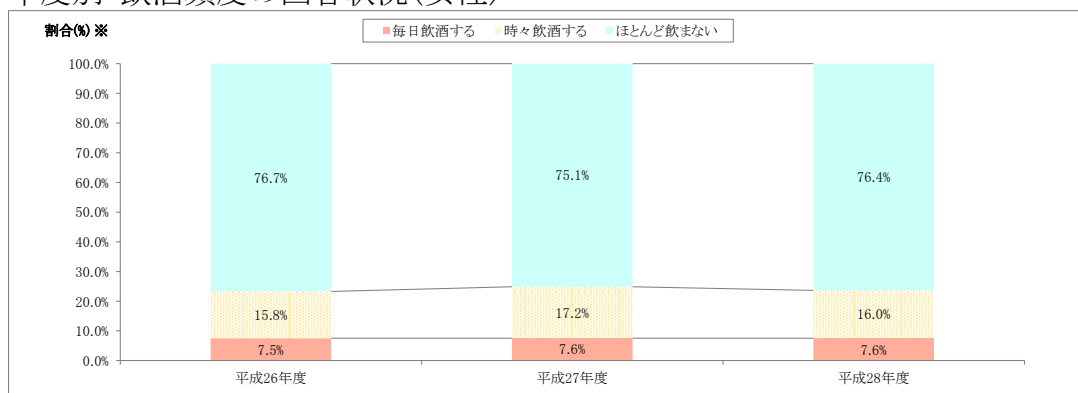
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	2,795	210	7.5%	441	15.8%	2,144	76.7%
平成27年度	2,816	215	7.6%	485	17.2%	2,116	75.1%
平成28年度	2,991	227	7.6%	480	16.0%	2,284	76.4%

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

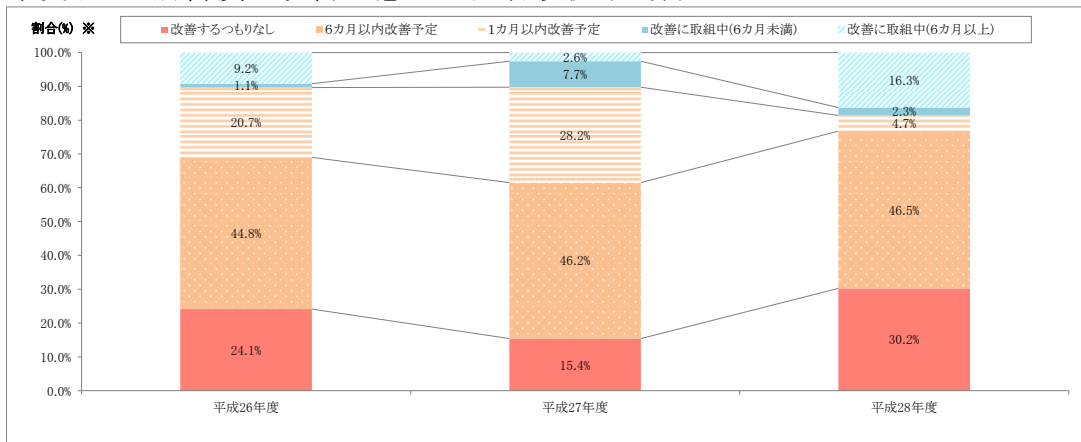
⑤生活習慣

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	87	21	24.1%	39	44.8%	18	20.7%
平成27年度	39	6	15.4%	18	46.2%	11	28.2%
平成28年度	43	13	30.2%	20	46.5%	2	4.7%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	87	1	1.1%	8	9.2%
平成27年度	39	3	7.7%	1	2.6%
平成28年度	43	1	2.3%	7	16.3%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

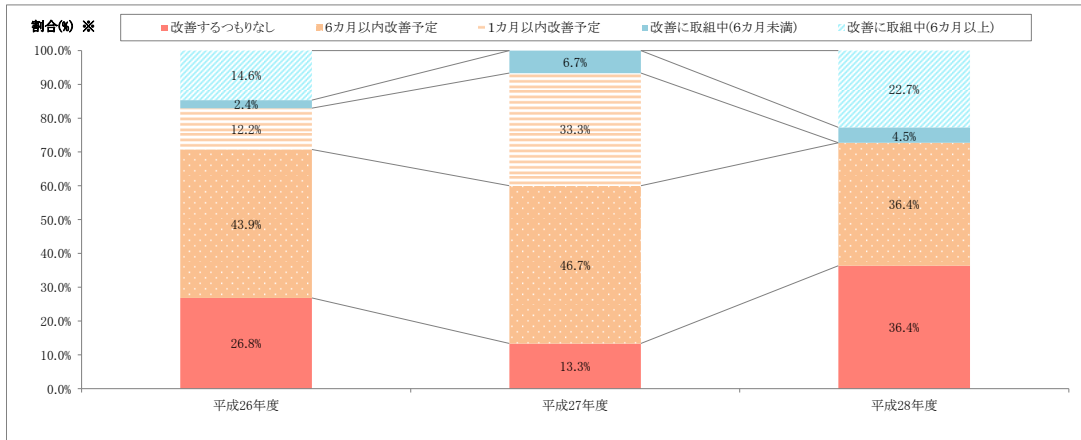
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	41	11	26.8%	18	43.9%	5	12.2%
平成27年度	15	2	13.3%	7	46.7%	5	33.3%
平成28年度	22	8	36.4%	8	36.4%	0	0.0%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	41	1	2.4%	6	14.6%
平成27年度	15	1	6.7%	0	0.0%
平成28年度	22	1	4.5%	5	22.7%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

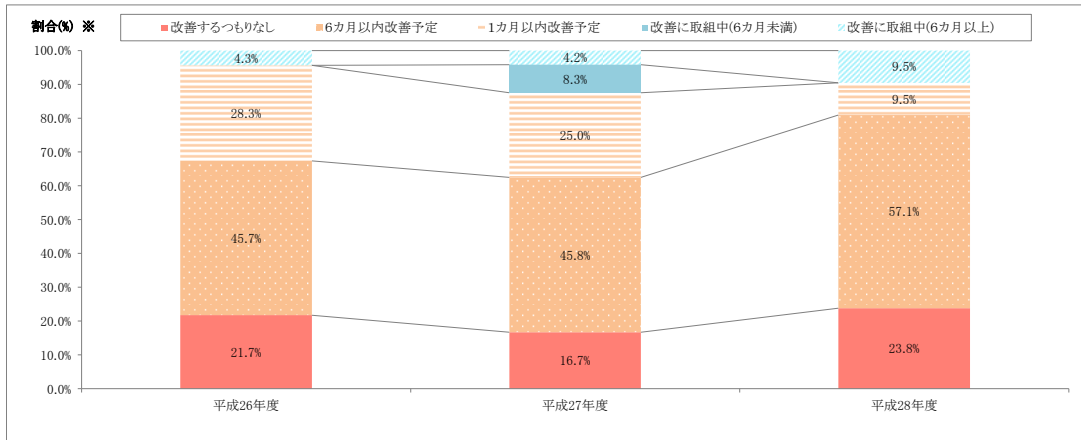
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6か月以内改善予定		1か月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	46	10	21.7%	21	45.7%	13	28.3%
平成27年度	24	4	16.7%	11	45.8%	6	25.0%
平成28年度	21	5	23.8%	12	57.1%	2	9.5%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取り組中(6か月未満)		改善に取り組中(6か月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	46	0	0.0%	2	4.3%
平成27年度	24	2	8.3%	1	4.2%
平成28年度	21	0	0.0%	2	9.5%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

1. 用語解説集

用語		説明
ア 行	HDLコレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDLコレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ 行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ 行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版)準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ 行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ 行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ 行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさったり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ 行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ 行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

2. 疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の續発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻疹後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及び他の他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の痙攣性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I. 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎□アルコール性のものを除く)	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変□アルコール性のものを除く)	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害 (脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		